

資 料 編

機能別医療機関等

このデータは地域保健医療計画で公表することを前提に実施した調査などに基づいて作成しています。

【気管、肺がん】医療を担う病院

平成24年12月31日現在

No.	医療圏	病院名	診 断		治 療			緩和ケア	
			①		②-A	②-B		③	
			病理診断 [術中迅速 診断は◎]	画像診断	集学的治療	手術療法	放射線療法	化学療法	がん診断された時からの緩和ケア
1	中 北	国立病院機構甲府病院		○					
2		山梨大学医学部附属病院	◎	○	○	○	○	○	○
3		山梨県立中央病院	◎	○	○	○	○	○	○
4		市立甲府病院	◎	○	○	○	○	○	○
5		社会保険山梨病院	◎	○				○	
6		武川病院							
7		湯村温泉病院							
8		甲府城南病院	○	○		○		○	
9		赤坂台病院		○					○
10		城東病院							○
11		甲府脳神経外科病院		○					
12		甲府共立病院	◎			○		○	○
13		三枝病院		○					
14		恵信甲府病院							○
15		りほく病院							
16		韮崎市立病院	○	○	○	○		○	
17		北杜市立甲陽病院		○					○
18		北杜市立塩川病院	○	○				○	○
19		韮崎相互病院		○					○
20		宮川病院		○					
21		巨摩共立病院							
22		高原病院		○					
23		白根徳洲会病院							
24	峡 東	山梨市立牧丘病院							
25		甲州市立勝沼病院							○
26		加納岩総合病院	○	○				○	○
27		山梨厚生病院	◎	○	○	○		○	○
28		塩山市民病院	○	○				○	○
29		笛吹中央病院		○				○	
30		石和温泉病院		○					
31		一宮温泉病院	○	○					○
32		石和共立病院		○				○	○
33		春日居サイバーナイフ・リハビリ病院		○			○		
34		峡 南	飯富病院	○外注	○			○	○
35	市川三郷町立病院			○					
36	社会保険鵜沢病院			○					
37	しもべ病院			○					○
38	峡南病院								
39	身延山病院			○				○	○
40	富 士 ・ 東 部	富士吉田市立病院	◎	○	○	○	○	○	
41		山梨赤十字病院	○	○				○	
42		大月市立中央病院		○	○	○	○	○	○
43		都留市立病院	○	○		○		○	○
44		上野原市立病院	○	○				○	○
45		ツル虎ノ門外科リハビリテーション病院		○					
合 計			17	34	7	10	5	20	23

集学的治療：手術療法、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせた治療

【胃がん】医療を担う病院

平成24年12月31日現在

No.	医療圏	病院名	診 断		治 療			緩和ケア	
			①		②-A	②-B		③	
			病理診断 [術中迅速 診断は◎]	画像診断	集学的治療	手術療法	放射線療法	化学療法	がんと診断された時からの緩和ケア
1	中北	国立病院機構甲府病院	◎	○	○	○	○	○	
2		山梨大学医学部附属病院	◎	○	○	○	○	○	○
3		山梨県立中央病院	◎	○	○	○	○	○	○
4		市立甲府病院	◎	○	○	○	○	○	○
5		社会保険山梨病院	◎	○	○	○	○	○	
6		武川病院	○	○		○		○	○
7		湯村温泉病院							
8		甲府城南病院	○	○		○		○	
9		赤坂台病院	○	○					○
10		城東病院							○
11		甲府脳神経外科病院		○					
12		甲府共立病院	◎			○		○	○
13		三枝病院							
14		恵信甲府病院							○
15		りほく病院							
16		韮崎市立病院	○	○	○	○		○	
17		北杜市立甲陽病院	○	○		○		○	○
18		北杜市立塩川病院	○	○				○	○
19		韮崎相互病院	○	○				○	○
20		宮川病院	○	○					
21		巨摩共立病院	○	○				○	○
22		高原病院	○	○					
23		白根徳洲会病院	○	○	○	○		○	○
24	峡東	山梨市立牧丘病院	○				○		
25		甲州市立勝沼病院							○
26		加納岩総合病院	◎	○	○	○		○	○
27		山梨厚生病院	◎	○	○	○		○	○
28		塩山市民病院	○	○	○	○		○	○
29		笛吹中央病院	◎	○		○		○	
30		石和温泉病院	○	○					
31		一宮温泉病院	○	○		○			○
32		石和共立病院		○				○	○
33		春日居サイバーナイフ・リハビリ病院							
34	峡南	飯富病院	○	○		○		○	○
35		市川三郷町立病院	○	○		○		○	
36		社会保険諏訪病院	◎	○	○	○		○	○
37		しもべ病院	○	○					○
38		峡南病院	○	○	○	○		○	○
39		身延山病院	○	○	○	○		○	○
40	富士・東部	富士吉田市立病院	○	○	○	○	○	○	○
41		山梨赤十字病院	○	○	○	○		○	
42		大月市立中央病院		○	○	○		○	○
43		都留市立病院	○	○		○		○	○
44		上野原市立病院	○	○				○	○
45		ツル虎ノ門外科リハビリテーション病院	○	○					
合 計			35	36	16	25	4	30	28

集学的治療：手術療法、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせた治療

【大腸がん】医療を担う病院

平成24年12月31日現在

No.	医療圏	病院名	診 断		治 療			緩和ケア	
			①		②-A	②-B		③	
			病理診断 [術中迅速 診断は◎]	画像診断	集学的治療	手術療法	放射線療法	化学療法	がんと診断された時からの緩和ケア
1	中 北	国立病院機構甲府病院	◎	○	○	○	○	○	
2		山梨大学医学部附属病院	◎	○	○	○	○	○	○
3		山梨県立中央病院	◎	○	○	○	○	○	○
4		市立甲府病院	◎	○	○	○	○	○	○
5		社会保険山梨病院	◎	○	○	○	○	○	
6		武川病院	○	○		○		○	○
7		湯村温泉病院							
8		甲府城南病院	○	○		○		○	
9		赤坂台病院		○					○
10		城東病院							○
11		甲府脳神経外科病院		○					
12		甲府共立病院	◎			○		○	○
13		三枝病院							
14		恵信甲府病院							○
15		りほく病院							
16		韮崎市立病院	○	○	○	○		○	
17		北杜市立甲陽病院	○	○		○		○	○
18		北杜市立塩川病院	○	○				○	○
19		韮崎相互病院	○	○		○		○	○
20		宮川病院	○	○					
21		巨摩共立病院	○	○				○	○
22		高原病院							
23		白根徳洲会病院	○	○	○	○		○	○
24	峡 東	山梨市立牧丘病院	○					○	
25		甲州市立勝沼病院							○
26		加納岩総合病院	◎	○	○	○		○	○
27		山梨厚生病院	◎	○	○	○		○	○
28		塩山市民病院	○	○	○	○		○	○
29		笛吹中央病院	◎	○		○		○	
30		石和温泉病院	○	○					
31		一宮温泉病院	○	○		○			
32		石和共立病院		○				○	○
33		春日居サイバーナイフ・リハビリ病院		○			○		
34	峡 南	飯富病院	○	○		○		○	○
35		市川三郷町立病院	○	○		○		○	
36		社会保険鯉沢病院	○	○	○	○		○	○
37		しもべ病院	○	○					
38		峡南病院	○	○	○	○		○	○
39		身延山病院	○	○	○	○		○	○
40	富 士 ・ 東 部	富士吉田市立病院	○	○	○	○	○	○	○
41		山梨赤十字病院	○	○	○	○		○	
42		大月市立中央病院		○	○	○		○	○
43		都留市立病院	○	○		○		○	○
44		上野原市立病院	○	○				○	○
45		ツル虎ノ門外科リハビリテーション病院							
合 計			32	35	16	26	5	30	26

集学的治療：手術療法、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせた治療

【肝、肝内胆管がん】医療を担う病院

平成24年12月31日現在

No.	医療圏	病院名	診 断		治 療			緩和ケア	
			①		②-A	②-B		③	
			病理診断 [術中迅速 診断は◎]	画像診断	集学的治療	手術療法	放射線療法	化学療法	がんと診断された時からの緩和ケア
1	中 北	国立病院機構甲府病院	◎	○	○	○	○		
2		山梨大学医学部附属病院	◎	○	○	○	○	○	
3		山梨県立中央病院	◎	○	○	○	○	○	
4		市立甲府病院	◎	○	○	○	○	○	
5		社会保険山梨病院	◎	○	○	○	○		
6		武川病院							
7		湯村温泉病院							
8		甲府城南病院		○					
9		赤坂台病院		○				○	
10		城東病院						○	
11		甲府脳神経外科病院		○					
12		甲府共立病院	◎			○	○	○	
13		三枝病院		○					
14		恵信甲府病院							
15		りほく病院							
16		韮崎市立病院	○	○	○	○	○		
17		北杜市立甲陽病院		○			○	○	
18		北杜市立塩川病院		○			○	○	
19		韮崎相互病院		○			○	○	
20		宮川病院		○					
21		巨摩共立病院		○				○	
22		高原病院		○					
23		白根徳洲会病院	○	○	○	○	○	○	
24	峡 東	山梨市立牧丘病院							
25		甲州市立勝沼病院						○	
26		加納岩総合病院	◎	○	○	○	○	○	
27		山梨厚生病院	◎	○	○	○	○	○	
28		塩山市民病院		○	○	○	○		
29		笛吹中央病院	◎	○		○	○		
30		石和温泉病院		○					
31		一宮温泉病院		○					
32		石和共立病院		○			○	○	
33		春日居サイバーナイフ・リハビリ病院		○			○		
34	峡 南	飯富病院		○			○	○	
35		市川三郷町立病院	○	○		○	○		
36		社会保険鯉沢病院	○	○	○	○	○	○	
37		しもべ病院		○					
38		峡南病院							
39		身延山病院		○				○	
40	富 士 ・ 東 部	富士吉田市立病院	○	○	○	○	○	○	
41		山梨赤十字病院	○	○	○	○	○		
42		大月市立中央病院		○	○	○	○	○	
43		都留市立病院	○	○		○	○	○	
44		上野原市立病院	○	○			○	○	
45		ツル虎ノ門外科リハビリテーション病院							
合 計			17	35	14	18	5	24	22

集学的治療：手術療法、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせた治療

【乳がん】医療を担う病院

平成24年12月31日現在

No.	医療圏	病院名	診 断			治 療				緩和ケア
			①			②-A	②-B			③
			病理診断 [術中迅速 診断は◎]	センチネル リンパ節 生検	画像診断	集学的治療	手術療法	放射線療法	化学療法	がんと診断された時からの 緩和ケアの実施
1	中 北	国立病院機構甲府病院	◎	◎	○	○	○	○	○	
2		山梨大学医学部附属病院	◎	◎	○	○	○	○	○	○
3		山梨県立中央病院	◎	◎	○	○	○	○	○	○
4		市立甲府病院	◎	◎	○	○	○	○	○	○
5		社会保険山梨病院	◎	○	○	○	○		○	
6		武川病院								
7		湯村温泉病院								
8		甲府城南病院	○		○		○		○	
9		赤坂台病院	○		○					○
10		城東病院								○
11		甲府脳神経外科病院			○					
12		甲府共立病院								○
13		三枝病院								
14		恵信甲府病院								
15		りほく病院								
16		韮崎市立病院	○		○	○	○		○	
17		北杜市立甲陽病院	○		○				○	○
18		北杜市立塩川病院	○		○					
19		韮崎相互病院	○		○				○	○
20		宮川病院								
21		巨摩共立病院								
22		高原病院								
23		白根徳洲会病院			○					
24	峡 東	山梨市立牧丘病院								
25		甲州市立勝沼病院								○
26		加納岩総合病院	◎		○	○	○		○	○
27		山梨厚生病院	◎	◎	○	○	○		○	○
28		塩山市民病院	○		○	○	○		○	
29		笛吹中央病院	◎		○		○		○	
30		石和温泉病院			○					
31		一宮温泉病院			○					
32		石和共立病院								
33		春日居サイバーナイフ・リハビリ病院								
34	峡 南	飯富病院								○
35		市川三郷町立病院	◎	◎	○		○		○	
36		社会保険鵜沢病院	◎	◎	○	○	○		○	○
37		しもべ病院			○					○
38		峡南病院	○		○	○	○		○	○
39		身延山病院	○		○	○	○		○	○
40	富 士 ・ 東 部	富士吉田市立病院	◎	○	○	○	○	○	○	○
41		山梨赤十字病院	○		○	○	○		○	
42		大月市立中央病院			○	○	○		○	○
43		都留市立病院	○	○	○		○		○	○
44		上野原市立病院			○					
45		ツル虎ノ門外科リハビリテーション病院								
合 計			22	10	29	15	19	4	21	19

集学的治療：手術療法、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせた治療

【子宮(頸)がん】医療を担う病院

平成24年12月31日現在

No.	医療圏	病院名	診 断		治 療			緩和ケア	
			①		②-A	②-B		③	
			病理診断 [術中迅速 診断は◎]	画像診断	集学的治療	手術療法	放射線療法	化学療法	がんと診断された時からの緩和ケア
1	中 北	国立病院機構甲府病院	○	○		○			
2		山梨大学医学部附属病院	◎	○	○	○	○	○	
3		山梨県立中央病院	◎	○	○	○	○	○	
4		市立甲府病院	◎	○	○	○	○	○	
5		社会保険山梨病院	○	○					
6		武川病院							
7		湯村温泉病院							
8		甲府城南病院							
9		赤坂台病院		○				○	
10		城東病院						○	
11		甲府脳神経外科病院		○					
12		甲府共立病院	◎	○					
13		三枝病院							
14		恵信甲府病院							
15		りほく病院							
16		韮崎市立病院							
17		北杜市立甲陽病院							
18		北杜市立塩川病院							
19		韮崎相互病院						○	
20		宮川病院							
21		巨摩共立病院							
22		高原病院							
23		白根徳洲会病院							
24	峡 東	山梨市立牧丘病院							
25		甲州市立勝沼病院						○	
26		加納岩総合病院		○					
27		山梨厚生病院							
28		塩山市民病院							
29		笛吹中央病院							
30		石和温泉病院	○	○					
31		一宮温泉病院							
32		石和共立病院						○	
33		春日居サイバーナイフ・リハビリ病院							
34	峡 南	飯富病院						○	
35		市川三郷町立病院							
36		社会保険鯉沢病院							
37		しもべ病院							
38		峡南病院							
39		身延山病院		○				○	
40	富 士 ・ 東 部	富士吉田市立病院	○	○	○	○	○	○	
41		山梨赤十字病院	○	○	○	○	○	○	
42		大月市立中央病院		○			○	○	
43		都留市立病院	○	○					
44		上野原市立病院	○	○					
45		ツル虎ノ門外科リハビリテーション病院							
合 計			11	16	5	6	4	6	12

集学的治療：手術療法、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせた治療

【脳腫瘍】医療を担う病院

平成24年12月31日現在

No.	医療圏	病院名	診 断		治 療			緩和ケア	
			①		②-A	②-B		③	
			病理診断 [術中迅速 診断は◎]	画像診断	集学的治療	手術療法	放射線療法	化学療法	がんと診断された時からの緩和ケア
1	中 北	国立病院機構甲府病院							
2		山梨大学医学部附属病院	◎	○	○	○	○		
3		山梨県立中央病院	◎	○	○	○	○	○	
4		市立甲府病院	◎	○	○	○	○	○	
5		社会保険山梨病院							
6		武川病院							
7		湯村温泉病院							
8		甲府城南病院		○					
9		赤坂台病院		○				○	
10		城東病院						○	
11		甲府脳神経外科病院		○		○			
12		甲府共立病院							
13		三枝病院							
14		恵信甲府病院						○	
15		りほく病院							
16		韮崎市立病院		○					
17		北杜市立甲陽病院		○				○	
18		北杜市立塩川病院							
19		韮崎相互病院						○	
20		宮川病院							
21		巨摩共立病院							
22		高原病院		○					
23		白根徳洲会病院	○	○	○	○		○	
24	峡 東	山梨市立牧丘病院							
25		甲州市立勝沼病院						○	
26		加納岩総合病院		○		一部○		一部○	
27		山梨厚生病院							
28		塩山市民病院							
29		笛吹中央病院							
30		石和温泉病院		○					
31		一宮温泉病院		○					
32		石和共立病院							
33		春日居サイバーナイフ・リハビリ病院		○			○	○	
34		峡 南	飯富病院						○
35	市川三郷町立病院								
36	社会保険鯉沢病院			○					
37	しもべ病院			○				○	
38	峡南病院								
39	身延山病院			○				○	
40	富 士 ・ 東 部	富士吉田市立病院	◎	○	○	○	○	○	
41		山梨赤十字病院	○	○		○			
42		大月市立中央病院		○				○	
43		都留市立病院		○				○	
44		上野原市立病院	○	○		○		○	
45		ツル虎ノ門外科リハビリテーション病院							
合 計			7	22	5	9	5	10	17

集学的治療：手術療法、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせた治療

【白血病】医療を担う病院

平成24年12月31日現在

No.	医療圏	病院名	診 断		治 療			緩和ケア	
			①		②-A	②-B		③	
			病理診断 [術中迅速 診断は◎]	画像診断	集学的治療	手術療法	放射線療法	化学療法	がんと診断された時からの緩和ケア
1	中 北	国立病院機構甲府病院							
2		山梨大学医学部附属病院	○	○	○		○	○	
3		山梨県立中央病院	○	○				○	
4		市立甲府病院	○	○				○	
5		社会保険山梨病院	○	○			○		
6		武川病院							
7		湯村温泉病院							
8		甲府城南病院							
9		赤坂台病院							
10		城東病院						○	
11		甲府脳神経外科病院		○					
12		甲府共立病院							
13		三枝病院							
14		恵信甲府病院						○	
15		りほく病院							
16		韮崎市立病院	○						
17		北杜市立甲陽病院							
18		北杜市立塩川病院							
19		韮崎相互病院						○	
20		宮川病院							
21		巨摩共立病院							
22		高原病院							
23		白根徳洲会病院							
24	峡 東	山梨市立牧丘病院							
25		甲州市立勝沼病院						○	
26		加納岩総合病院							
27		山梨厚生病院							
28		塩山市民病院	○	○			○	○	
29		笛吹中央病院							
30		石和温泉病院							
31		一宮温泉病院							
32		石和共立病院							
33		春日居サイバーナイフ・リハビリ病院							
34	峡 南	飯富病院						○	
35		市川三郷町立病院							
36		社会保険鯉沢病院							
37		しもべ病院							
38		峡南病院							
39		身延山病院		○				○	
40	富 士 ・ 東 部	富士吉田市立病院							
41		山梨赤十字病院							
42		大月市立中央病院		○			○	○	
43		都留市立病院	○	○			○	○	
44		上野原市立病院							
45	ツル虎ノ門外科リハビリテーション病院								
合 計			7	9	1	0	1	6	12

集学的治療：手術療法、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせた治療

【小児がん】医療を担う病院

平成24年12月31日現在

No.	医療圏	病院名	診 断		治 療			緩和ケア	
			①		②-A	②-B		③	
			病理診断 [術中迅速 診断は◎]	画像診断	集学的治療	手術療法	放射線療法	化学療法	がんと診断 された時 からの緩和 ケア
1	中 北	国立病院機構甲府病院							
2		山梨大学医学部附属病院	○	○	○	○	○	○	
3		山梨県立中央病院							
4		市立甲府病院	○	○				○	
5		社会保険山梨病院							
6		武川病院							
7		湯村温泉病院							
8		甲府城南病院							
9		赤坂台病院							
10		城東病院							
11		甲府脳神経外科病院		○					
12		甲府共立病院							
13		三枝病院							
14		恵信甲府病院							
15		りほく病院							
16		韮崎市立病院		○					
17		北杜市立甲陽病院							
18		北杜市立塩川病院							
19		韮崎相互病院							
20		宮川病院							
21		巨摩共立病院							
22		高原病院							
23		白根徳洲会病院							
24	峡 東	山梨市立牧丘病院							
25		甲州市立勝沼病院							
26		加納岩総合病院							
27		山梨厚生病院							
28		塩山市民病院							
29		笛吹中央病院							
30		石和温泉病院							
31		一宮温泉病院							
32		石和共立病院							
33		春日居サイバーナイフ・リハビリ病院							
34	峡 南	飯富病院							
35		市川三郷町立病院							
36		社会保険鯉沢病院							
37		しもべ病院							
38		峡南病院							
39		身延山病院							
40	富 士 ・ 東 部	富士吉田市立病院							
41		山梨赤十字病院							
42		大月市立中央病院		○					
43		都留市立病院		○				○	
44		上野原市立病院							
45	ツル虎ノ門外科リハビリテーション病院								
合 計			2	6	1	1	1	1	3

集学的治療：手術療法、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせた治療

【がんの療養支援】を担う病院

平成24年12月31日現在

No.	医療圏	病院名	①-A	①-B	②	③-A	③-B	④	精神科や臨床心理士等による精神心理面の緩和ケアを実施	在宅診療を実施
			24時間対応可能な在宅医療を実施	在宅医療を実施	疼痛等に対する緩和ケアを実施	終末期ケアを24時間体制で実施	終末期ケアを実施	医療用麻薬を提供		
1	中北	国立病院機構甲府病院						○		
2		山梨大学医学部附属病院			○	○	○	○	○	
3		山梨県立中央病院			○				○	
4		市立甲府病院			○			○	○	
5		社会保険山梨病院	○	○			○	○		○
6		武川病院			○		○	○		
7		湯村温泉病院				○	○	○		
8		甲府城南病院								
9		赤坂台病院	○	○	○	○	○	○		○
10		城東病院		○	○		○	○		○
11		甲府脳神経外科病院								
12		甲府共立病院			○		○	○	○	
13		三枝病院								
14		恵信甲府病院			○		○	○		
15		りほく病院			○	○	○	○		
16		韮崎市立病院			○			○		
17		北杜市立甲陽病院			○			○		
18		北杜市立塩川病院	○	○	○	○	○	○		○
19		韮崎相互病院			○	○	○	○		
20		宮川病院						○		
21		巨摩共立病院		○	○		○	○		○
22		高原病院		○	○		○	○		○
23		白根徳洲会病院								
24	峡東	山梨市立牧丘病院	○	○		○	○	○		○
25		甲州市立勝沼病院	○	○	○	○	○	○		○
26		加納岩総合病院			○	○	○	○		
27		山梨厚生病院	○	○	○	○	○	○	○	○
28		塩山市民病院			○	○	○	○		
29		笛吹中央病院								
30		石和温泉病院		○						○
31		一宮温泉病院		○	○		○	○		○
32		石和共立病院	○	○	○	○	○	○		○
33		春日居サイバーナイフ・リハビリ病院						○		
34	峡南	飯富病院	○	○	○	○	○	○	○	○
35		市川三郷町立病院						○		
36		社会保険鯉沢病院			○					
37		しもべ病院			○					
38		峡南病院	○	○	○	○	○			○
39		身延山病院	○	○	○		○	○		○
40	富士・東部	富士吉田市立病院			○			○	○	
41		山梨赤十字病院								
42		大月市立中央病院	○	○	○	○	○	○	○	○
43		都留市立病院			○	○	○	○		
44		上野原市立病院			○		○			
45	ツル虎ノ門外科リハビリテーション病院									
合 計			11	16	30	16	26	32	8	16

【がんのその他(医療機器、相談・サポート体制)】を担う病院

平成24年12月31日現在

No.	医療圏	病院名	医療機器				がん相談 窓口の開設
			PET	サイバー ナイフ	リニアック	その他	
1	中 北	国立病院機構甲府病院					
2		山梨大学医学部附属病院			○	手術支援ロボット、トモセラピー、CTリニアック	○
3		山梨県立中央病院			○	ラルス	○
4		市立甲府病院			○		○
5		社会保険山梨病院					
6		武川病院					
7		湯村温泉病院					
8		甲府城南病院					
9		赤坂台病院					
10		城東病院					
11		甲府脳神経外科病院	○			PET/CT	
12		甲府共立病院					
13		三枝病院					
14		恵信甲府病院					
15		りほく病院					
16		韮崎市立病院					
17		北杜市立甲陽病院					
18		北杜市立塩川病院					
19		韮崎相互病院					
20		宮川病院					
21		巨摩共立病院					
22		高原病院				CT、エコー、上部消化管内視鏡	
23		白根徳洲会病院					
24	峡 東	山梨市立牧丘病院					
25		甲州市立勝沼病院					
26		加納岩総合病院					
27		山梨厚生病院					○
28		塩山市民病院					
29		笛吹中央病院					
30		石和温泉病院					
31		一宮温泉病院				X線CT、マンモグラフィ	
32		石和共立病院					
33		春日居サイバーナイフ・リハビリ病院		○			
34	峡 南	飯富病院					
35		市川三郷町立病院					
36		社会保険鯉沢病院					
37		しもべ病院					
38		峡南病院					
39		身延山病院				CT、MRI	
40	富 士 ・ 東 部	富士吉田市立病院			○		○
41		山梨赤十字病院					
42		大月市立中央病院					○
43		都留市立病院					
44		上野原市立病院					
45		ツル虎ノ門外科リハビリテーション病院					
合 計			1	1	4		6

【脳 卒 中】

平成 24 年 6 月 30 日現在

○脳卒中の急性期医療を担う病院

<p>求められる事項 (実施する診療・ 処置等)</p>	<p>① 全身管理（呼吸管理、循環管理等）を実施している。 ② 急性期脳卒中の専門的診断（神経学的診断、画像診断、血液検査、および生理学的検査）を実施している。 ③ 脳卒中の各病態に応じ、関係する診療ガイドラインに則した治療方針を決定できる。 ④-A 脳卒中に対し、t-PA を用いた治療、内科的治療、脳神経外科的治療等を実施している。 ④-B 軽症例の脳梗塞（脳血栓症、脳塞栓症、ラクナ梗塞など）や脳出血等に対し、内科的治療を実施している。 ④-A 項目実施病院との連携がとられており、t-PA 治療や脳神経外科的治療などが必要な場合に、適切に患者の紹介を行う。 ⑤ 急性期に生じうる再発、増悪、全身合併症に対し適切な治療を実施する。 ⑥ 発症早期からリハビリテーションを行っている。</p> <p>【凡例】 ☆印：①、②、③、④-A、⑤、⑥の事項に対応可能な医療施設 無印：①、②、③、④-B、⑤、⑥の事項に対応可能な医療施設</p>																														
<p>病 院 名</p>	<p>○中 北</p> <table border="0"> <tr> <td>☆山梨大学医学部附属病院</td> <td>☆県立中央病院</td> </tr> <tr> <td>国立病院機構甲府病院</td> <td>☆市立甲府病院</td> </tr> <tr> <td>社会保険山梨病院</td> <td>☆甲府城南病院</td> </tr> <tr> <td>☆甲府脳神経外科病院</td> <td>甲府共立病院</td> </tr> <tr> <td>三枝病院</td> <td>韮崎市立病院</td> </tr> <tr> <td>北杜市立甲陽病院</td> <td>☆白根徳洲会病院</td> </tr> <tr> <td>巨摩共立病院</td> <td></td> </tr> </table> <p>○峡 東</p> <table border="0"> <tr> <td>☆加納岩総合病院</td> <td>☆山梨厚生病院</td> </tr> <tr> <td>塩山市民病院</td> <td>笛吹中央病院</td> </tr> <tr> <td>石和共立病院</td> <td>一宮温泉病院</td> </tr> </table> <p>○峡 南</p> <table border="0"> <tr> <td>組合立飯富病院</td> <td>市川三郷町立病院</td> </tr> <tr> <td>社会保険鰍沢病院</td> <td>身延山病院</td> </tr> </table> <p>○富士・東部</p> <table border="0"> <tr> <td>☆富士吉田市立病院</td> <td>☆山梨赤十字病院</td> </tr> <tr> <td>大月市立中央病院</td> <td>☆都留市立病院</td> </tr> <tr> <td>☆上野原市立病院</td> <td></td> </tr> </table>	☆山梨大学医学部附属病院	☆県立中央病院	国立病院機構甲府病院	☆市立甲府病院	社会保険山梨病院	☆甲府城南病院	☆甲府脳神経外科病院	甲府共立病院	三枝病院	韮崎市立病院	北杜市立甲陽病院	☆白根徳洲会病院	巨摩共立病院		☆加納岩総合病院	☆山梨厚生病院	塩山市民病院	笛吹中央病院	石和共立病院	一宮温泉病院	組合立飯富病院	市川三郷町立病院	社会保険鰍沢病院	身延山病院	☆富士吉田市立病院	☆山梨赤十字病院	大月市立中央病院	☆都留市立病院	☆上野原市立病院	
☆山梨大学医学部附属病院	☆県立中央病院																														
国立病院機構甲府病院	☆市立甲府病院																														
社会保険山梨病院	☆甲府城南病院																														
☆甲府脳神経外科病院	甲府共立病院																														
三枝病院	韮崎市立病院																														
北杜市立甲陽病院	☆白根徳洲会病院																														
巨摩共立病院																															
☆加納岩総合病院	☆山梨厚生病院																														
塩山市民病院	笛吹中央病院																														
石和共立病院	一宮温泉病院																														
組合立飯富病院	市川三郷町立病院																														
社会保険鰍沢病院	身延山病院																														
☆富士吉田市立病院	☆山梨赤十字病院																														
大月市立中央病院	☆都留市立病院																														
☆上野原市立病院																															

○脳卒中の回復期医療を担う病院

<p>求められる事項 (実施する診療・ 処置等)</p>	<p>① 脳卒中患者の入院治療が可能である。 ② 専門スタッフによる生活機能の再獲得・向上のための集中的なリハビリテーション（理学療法、作業療法、言語療法等）を実施している。 ③ 再発予防の治療や高血圧、糖尿病、高脂血症等の基礎疾患・危険因子の管理、抑うつ状態へ対応している。 ④ 脳卒中診断並びに病態診断が可能である。</p>
<p>病 院 名</p>	<p>○中 北 市立甲府病院 甲府城南病院 甲府脳神経外科病院 韮崎市立病院（②は除く。） 北杜市立塩川病院 白根徳洲会病院</p> <p>湯村温泉病院 城東病院 甲府共立病院 北杜市立甲陽病院 巨摩共立病院</p>
	<p>○峡 東 加納岩総合病院 笛吹中央病院 石和共立病院 甲州リハビリテーション病院 春日居サイバーナイフ・リハビリ病院 富士温泉病院</p> <p>塩山市民病院 石和温泉病院 山梨リハビリテーション病院 一宮温泉病院</p>
	<p>○峡 南 しもべ病院</p>
	<p>○富士・東部 大月市立中央病院 ツル虎ノ門外科リハビリテーション病院</p> <p>上野原市立病院</p>

○脳卒中の維持期医療を担う病院

<p>求められる事項 (実施する診療・ 処置等)</p>	<p>① 生活の場での療養が維持できるようなリハビリテーションを実施している。 ② 再発予防の治療や高血圧、糖尿病、高脂血症等の基礎疾患・危険因子の管理、抑うつ状態へ対応している。 ③ 在宅等の生活に必要な介護サービスに関する介護サービス事業者等との調整を行っている。 ④ 回復期（あるいは急性期）の医療機関等と診療情報等を共有し連携している。</p>																
<p>病 院 名</p>	<p>○中 北</p> <table border="0"> <tr> <td>甲府城南病院</td> <td>城東病院</td> </tr> <tr> <td>湯村温泉病院</td> <td>赤坂台病院</td> </tr> <tr> <td>竜王リハビリテーション病院</td> <td>三枝病院</td> </tr> <tr> <td>恵信甲府病院</td> <td>りほく病院</td> </tr> <tr> <td>韮崎市立病院（①は除く。）</td> <td>北杜市立甲陽病院</td> </tr> <tr> <td>北杜市立塩川病院</td> <td>韮崎相互病院</td> </tr> <tr> <td>高原病院</td> <td>白根徳洲会病院</td> </tr> <tr> <td>巨摩共立病院</td> <td></td> </tr> </table>	甲府城南病院	城東病院	湯村温泉病院	赤坂台病院	竜王リハビリテーション病院	三枝病院	恵信甲府病院	りほく病院	韮崎市立病院（①は除く。）	北杜市立甲陽病院	北杜市立塩川病院	韮崎相互病院	高原病院	白根徳洲会病院	巨摩共立病院	
	甲府城南病院	城東病院															
	湯村温泉病院	赤坂台病院															
	竜王リハビリテーション病院	三枝病院															
恵信甲府病院	りほく病院																
韮崎市立病院（①は除く。）	北杜市立甲陽病院																
北杜市立塩川病院	韮崎相互病院																
高原病院	白根徳洲会病院																
巨摩共立病院																	
<p>○峡 東</p> <table border="0"> <tr> <td>加納岩総合病院</td> <td>塩山市民病院</td> </tr> <tr> <td>笛吹中央病院</td> <td>石和温泉病院</td> </tr> <tr> <td>石和共立病院</td> <td>山梨リハビリテーション病院</td> </tr> <tr> <td>甲州リハビリテーション病院</td> <td>甲州市立勝沼病院</td> </tr> <tr> <td>一宮温泉病院</td> <td>富士温泉病院</td> </tr> <tr> <td>春日居サイバーナイフ・リハビリ病院</td> <td></td> </tr> </table>	加納岩総合病院	塩山市民病院	笛吹中央病院	石和温泉病院	石和共立病院	山梨リハビリテーション病院	甲州リハビリテーション病院	甲州市立勝沼病院	一宮温泉病院	富士温泉病院	春日居サイバーナイフ・リハビリ病院						
加納岩総合病院	塩山市民病院																
笛吹中央病院	石和温泉病院																
石和共立病院	山梨リハビリテーション病院																
甲州リハビリテーション病院	甲州市立勝沼病院																
一宮温泉病院	富士温泉病院																
春日居サイバーナイフ・リハビリ病院																	
<p>○峡 南</p> <table border="0"> <tr> <td>組合立飯富病院</td> <td>市川三郷町立病院</td> </tr> <tr> <td>しもべ病院</td> <td>身延山病院</td> </tr> </table>	組合立飯富病院	市川三郷町立病院	しもべ病院	身延山病院													
組合立飯富病院	市川三郷町立病院																
しもべ病院	身延山病院																
<p>○富士・東部</p> <table border="0"> <tr> <td>山梨赤十字病院</td> <td>大月市立中央病院</td> </tr> <tr> <td>上野原市立病院</td> <td>ツル虎ノ門外科リハビリテーション病院</td> </tr> </table>	山梨赤十字病院	大月市立中央病院	上野原市立病院	ツル虎ノ門外科リハビリテーション病院													
山梨赤十字病院	大月市立中央病院																
上野原市立病院	ツル虎ノ門外科リハビリテーション病院																

【急性心筋梗塞】

平成 24 年 7 月 31 日現在

○急性心筋梗塞の急性期・回復期医療を担う病院

<p>求められる事項 (実施する診療・ 処置等)</p>	<p>① 心電図検査、血液生化学検査、心臓超音波検査、X線検査、CT検査等必要な検査を実施している。</p> <p>② 冠動脈閉塞に対する再灌流療法を実施している。</p> <p>③ 急性期の循環補助管理及び呼吸管理を実施している。</p> <p>④ 患者の状態に応じた運動療法、食事療法等の心臓リハビリテーションを実施している。</p>
<p>病 院 名</p>	<p>○中 北 山梨大学医学部附属病院 県立中央病院 社会保険山梨病院 (②は除く。) 市立甲府病院 甲府城南病院 甲府共立病院 三枝病院</p> <p>○峡 東 山梨厚生病院</p> <p>○富士・東部 富士吉田市立病院 山梨赤十字病院</p>

○急性心筋梗塞の慢性期・慢性心不全医療を担う病院

<p>求められる事項 (実施する診療・ 処置等)</p>	<p>① 再発予防の治療や高血圧、糖尿病、高脂血症等の基礎疾患・危険因子の管理、抑うつ状態へ対応している。</p> <p>② 薬物療法を実施している。</p>																				
<p>病 院 名</p>	<p>○中 北</p> <table border="0"> <tr> <td>山梨大学医学部附属病院</td> <td>県立中央病院</td> </tr> <tr> <td>国立病院機構甲府病院</td> <td>市立甲府病院</td> </tr> <tr> <td>社会保険山梨病院</td> <td>甲府城南病院</td> </tr> <tr> <td>赤坂台病院</td> <td>竜王リハビリテーション病院</td> </tr> <tr> <td>城東病院</td> <td>甲府共立病院</td> </tr> <tr> <td>三枝病院</td> <td>恵信甲府病院</td> </tr> <tr> <td>りほく病院</td> <td>韮崎市立病院</td> </tr> <tr> <td>北杜市立甲陽病院</td> <td>北杜市立塩川病院</td> </tr> <tr> <td>韮崎相互病院</td> <td>巨摩共立病院</td> </tr> <tr> <td>高原病院</td> <td>白根徳洲会病院</td> </tr> </table>	山梨大学医学部附属病院	県立中央病院	国立病院機構甲府病院	市立甲府病院	社会保険山梨病院	甲府城南病院	赤坂台病院	竜王リハビリテーション病院	城東病院	甲府共立病院	三枝病院	恵信甲府病院	りほく病院	韮崎市立病院	北杜市立甲陽病院	北杜市立塩川病院	韮崎相互病院	巨摩共立病院	高原病院	白根徳洲会病院
	山梨大学医学部附属病院	県立中央病院																			
	国立病院機構甲府病院	市立甲府病院																			
	社会保険山梨病院	甲府城南病院																			
赤坂台病院	竜王リハビリテーション病院																				
城東病院	甲府共立病院																				
三枝病院	恵信甲府病院																				
りほく病院	韮崎市立病院																				
北杜市立甲陽病院	北杜市立塩川病院																				
韮崎相互病院	巨摩共立病院																				
高原病院	白根徳洲会病院																				
<p>○峡 東</p> <table border="0"> <tr> <td>山梨市立牧丘病院</td> <td>山梨厚生病院</td> </tr> <tr> <td>加納岩総合病院</td> <td>笛吹中央病院</td> </tr> <tr> <td>塩山市民病院</td> <td>甲州市立勝沼病院</td> </tr> <tr> <td>甲州リハビリテーション病院</td> <td>石和共立病院</td> </tr> <tr> <td>富士温泉病院</td> <td></td> </tr> </table>	山梨市立牧丘病院	山梨厚生病院	加納岩総合病院	笛吹中央病院	塩山市民病院	甲州市立勝沼病院	甲州リハビリテーション病院	石和共立病院	富士温泉病院												
山梨市立牧丘病院	山梨厚生病院																				
加納岩総合病院	笛吹中央病院																				
塩山市民病院	甲州市立勝沼病院																				
甲州リハビリテーション病院	石和共立病院																				
富士温泉病院																					
<p>○峡 南</p> <table border="0"> <tr> <td>組合立飯富病院</td> <td>市川三郷町立病院</td> </tr> <tr> <td>鰍沢病院</td> <td>しもべ病院</td> </tr> <tr> <td>峡南病院</td> <td>身延山病院</td> </tr> </table>	組合立飯富病院	市川三郷町立病院	鰍沢病院	しもべ病院	峡南病院	身延山病院															
組合立飯富病院	市川三郷町立病院																				
鰍沢病院	しもべ病院																				
峡南病院	身延山病院																				
<p>○富士・東部</p> <table border="0"> <tr> <td>富士吉田市立病院</td> <td>山梨赤十字病院</td> </tr> <tr> <td>大月市立中央病院</td> <td>都留市立病院</td> </tr> <tr> <td>上野原市立病院</td> <td>ツル虎ノ門外科リハビリテーション病院</td> </tr> </table>	富士吉田市立病院	山梨赤十字病院	大月市立中央病院	都留市立病院	上野原市立病院	ツル虎ノ門外科リハビリテーション病院															
富士吉田市立病院	山梨赤十字病院																				
大月市立中央病院	都留市立病院																				
上野原市立病院	ツル虎ノ門外科リハビリテーション病院																				

糖尿病医療を担う病院①

平成24年7月31日現在

No.	医療圏	病院名	合併症予防				
			食事療法、運動療法及び内服薬療法による血糖コントロールを行っている。	インスリン導入の症例は、自施設で積極的に行っている。	インスリン導入を積極的には行っておらず、他の医療機関を紹介している。	糖尿病を原因とする種々の血管障害(心臓血管障害、脳血管障害等)の予防への対応を行っている。	
1	中北	国立病院機構甲府病院	○	○		○	
2		山梨大学医学部附属病院	○	○		○	
3		山梨県立中央病院	○	○		○	
4		市立甲府病院	○	○		○	
5		社会保険山梨病院	○	○		○	
6		武川病院	○	○			
7		貢川整形外科病院					
8		湯村温泉病院	○	○		○	
9		甲府城南病院	○	○		○	
10		赤坂台病院	○	○		○	
11		竜王リハビリテーション病院	○			○	
12		城東病院	○	○		○	
13		甲府脳神経外科病院			○	○	
14		甲府共立病院	○	○		○	
15		三枝病院	○	○		○	
16		恵信甲府病院	○	○		○	
17		りほく病院					
18		山梨県立あけぼの医療福祉センター					
19		韭崎市立病院	○	○		○	
20		北杜市立甲陽病院	○	○		○	
21		北杜市立塩川病院	○	○		○	
22		韭崎東ヶ丘病院	○	○			
23		韭崎相互病院	○	○		○	
24		宮川病院	○	○			
25		巨摩共立病院	○	○		○	
26		高原病院	○	○		○	
27		白根徳洲会病院	○	○		○	
28	峡東	山梨市立牧丘病院	○	○		○	
29		甲州市立勝沼病院	○		○	○	
30		加納岩総合病院	○	○		○	
31		山梨厚生病院	○	○		○	
32		塩山市民病院	○	○		○	
33		笛吹中央病院	○	○		○	
34		石和温泉病院	○	○		○	
35		甲州リハビリテーション病院	○	○			
36		一宮温泉病院	○	○		○	
37		石和共立病院	○	○		○	
38		山梨リハビリテーション病院					
39		春日居サイバーナイフ・リハビリ病院					
40	富士温泉病院	○	○		○		
41	峡南	組合立飯富病院	○	○		○	
42		市川三郷町立病院	○	○		○	
43		社会保険鯉沢病院	○	○		○	
44		しもべ病院	○	○		○	
45		峡南病院	○	○			
46		身延山病院	○	○		○	
47		富士東部	富士吉田市立病院	○	○		○
48			山梨赤十字病院	○	○		
49	大月市立中央病院		○	○		○	
50	都留市立病院		○	○		○	
51	上野原市立病院		○	○		○	
52	ツル虎ノ門外科リハビリテーション病院		○	○		○	
合 計			47	44	2	43	

糖尿病医療を担う病院②

平成24年7月31日現在

No.	医療圏	病院名	専門・急性合併症治療				
			専門スタッフ(医師、糖尿病療養指導士等)による食事療法、運動療法、薬物療法等による血糖コントロールを行っている。	高血糖性昏睡への対応を行っている。(糖尿病性ケトアシドーシスによる。)	高血糖性昏睡への対応を行っている。(高浸透圧性非ケトン性昏睡による。)	低血糖性昏睡への対応を行っている。	強化インスリン療法(インスリン持続皮下注入療法(CS I I)等)ができる。
1	中北	国立病院機構甲府病院	○	○	○	○	
2		山梨大学医学部附属病院	○	○	○	○	○
3		山梨県立中央病院	○	○	○	○	○
4		市立甲府病院	○	○	○	○	○ ※
5		社会保険山梨病院	○	○	○	○	○
6		武川病院					
7		貢川整形外科病院					
8		湯村温泉病院	○	○	○	○	
9		甲府城南病院	○	○	○	○	
10		赤坂台病院		○	○	○	
11		竜王リハビリテーション病院					
12		城東病院	○	○	○	○	
13		甲府脳神経外科病院	○	○	○	○	
14		甲府共立病院	○	○	○	○	
15		三枝病院		○	○	○	○
16		恵信甲府病院	○	○	○	○	
17		りほく病院					
18		山梨県立あけぼの医療福祉センター					
19		韮崎市立病院	○	○	○	○	
20		北杜市立甲陽病院	○	○	○	○	○
21		北杜市立塩川病院	○	○	○	○	○
22		韮崎東ヶ丘病院					
23		韮崎相互病院		○	○	○	
24		宮川病院					
25		巨摩共立病院	○	○	○	○	○
26		高原病院	○			○	
27		白根徳洲会病院		○	○	○	○
28	峡東	山梨市立牧丘病院				○	○
29		甲州市立勝沼病院				○	
30		加納岩総合病院	○	○	○	○	
31		山梨厚生病院	○	○	○	○	○
32		塩山市民病院	○	○	○	○	○
33		笛吹中央病院	○	○	○	○	○
34		石和温泉病院	○			○	
35		甲州リハビリテーション病院					
36		一宮温泉病院	○				
37		石和共立病院	○	○	○	○	○
38		山梨リハビリテーション病院					
39		春日居サイバーナイフ・リハビリ病院					
40		富士温泉病院	○			○	○
41	峡南	組合立飯富病院	○	○	○	○	
42		市川三郷町立病院	○	○	○	○	○
43		社会保険鯉沢病院	○	○	○	○	○
44		しもべ病院	○			○	○
45		峡南病院		○	○	○	○
46		身延山病院	○	○	○	○	○
47	富士東部	富士吉田市立病院	○	○	○	○	○
48		山梨赤十字病院	○	○	○	○	
49		大月市立中央病院	○	○	○	○	
50		都留市立病院	○	○	○	○	
51		上野原市立病院	○	○	○	○	
52		ツル虎ノ門外科リハビリテーション病院	○	○	○	○	
合 計			35	35	35	41	21

※(市立甲府病院) CS I I は行っていない。

糖尿病医療を担う病院③

平成24年7月31日現在

No.	医療圏	病院名	慢性合併症治療				
			糖尿病網膜症の治療を実施している。	糖尿病腎症の治療を実施している。	糖尿病腎症による腎不全患者に透析療法を行っている。	糖尿病神経障害の治療を実施している。	糖尿病を原因とする種々の血管障害(心臓血管障害、脳血管障害等)の予防への対応を行っている。
1	中北	国立病院機構甲府病院	○	○		○	○
2		山梨大学医学部附属病院	○	○	○	○	○
3		山梨県立中央病院	○	○	○	○	○
4		市立甲府病院	○	○	○	○	○
5		社会保険山梨病院		○		○	○
6		武川病院					
7		貢川整形外科病院					
8		湯村温泉病院					
9		甲府城南病院			○		○
10		赤坂台病院					
11		竜王リハビリテーション病院					○
12		城東病院				○	○
13		甲府脳神経外科病院				○	○
14		甲府共立病院	○	○	○	○	○
15		三枝病院		○	○	○	○
16		恵信甲府病院		○		○	○
17		りほく病院					○
18		山梨県立あけぼの医療福祉センター					
19		韮崎市立病院	○	○		○	○
20		北社市立甲陽病院	○	○	○	○	○
21		北社市立塩川病院	○	○	○	○	○
22		韮崎東ヶ丘病院					
23		韮崎相互病院		○	○		○
24		宮川病院					
25		巨摩共立病院	○	○	○	○	○
26		高原病院		○		○	○
27		白根徳洲会病院		○	○		○
28	峡東	山梨市立牧丘病院		○		○	○
29		甲州市立勝沼病院		○		○	○
30		加納岩総合病院	○	○	○	○	○
31		山梨厚生病院	○	○	○	○	○
32		塩山市民病院	○	○		○	○
33		笛吹中央病院	○	○	○	○	○
34		石和温泉病院		○		○	○
35		甲州リハビリテーション病院					
36		一宮温泉病院		○			○
37		石和共立病院		○	○	○	○
38		山梨リハビリテーション病院					
39		春日居サイバーナイフ・リハビリ病院					
40		富士温泉病院		○		○	○
41	峡南	組合立飯富病院			○		○
42		市川三郷町立病院	○	○	○	○	○
43		社会保険鯉沢病院				○	○
44		しもべ病院				○	○
45		峡南病院		○	○	○	○
46		身延山病院	○	○	○	○	○
47	富士・東部	富士吉田市立病院	○	○	○	○	○
48		山梨赤十字病院	○	○	○	○	○
49		大月市立中央病院	○	○	○	○	○
50		都留市立病院	○	○	○	○	○
51		上野原市立病院	○	○	○	○	○
52		ツル虎ノ門外科リハビリテーション病院					
合 計			20	33	24	34	41

精神疾患を担う病院

平成25年2月1日現在

病院名	精神科 訪問看護	精神科 デイ・ケア	精神科 ナイト・ケア	精神科 デイ・ナイト・ケア	専門病床・病棟			身体 合併症	認知症疾患 医療センター
					アルコール	児童思春期	認知症		
回生堂病院	○	○					○		
峡西病院	○	○					○		
日下部記念病院	○	○	○	○			○	○	
三生会病院	○	○				○			
住吉病院	○	○			○				
韮崎東ヶ丘病院	○	○							
HANAZONOホスピタル	○	○							
山角病院	○	○		○			○		
山梨県立北病院	○	○			○	○		○	
山梨厚生病院	○	○					○		
山梨大学医学部附属病院							○		

在宅医療を担う病院

NO.	医療圏	市町村	病院名
1	中北（支所）	南アルプス市	巨摩共立病院
2	中北（本所）	甲斐市	竜王リハビリテーション病院
3	峡東	山梨市	山梨市立牧丘病院
4	峡東	笛吹市	石和共立病院
5	峡南	身延町	組合立飯富病院
6	峡南	富士川町	峡南病院

在宅医療を担う診療所

NO.	医療圏	市町村	診療所名
1	中北（本所）	甲府市	露木耳鼻咽喉科医院
2	中北（本所）	甲府市	東甲府医院
3	中北（本所）	甲府市	ふじ内科クリニック
4	中北（本所）	甲府市	樋口内科医院
5	中北（本所）	甲府市	櫻林内科眼科医院
6	中北（本所）	甲府市	清水内科外科医院
7	中北（本所）	甲府市	こうふサザンクリニック
8	中北（本所）	甲府市	やぶさき泌尿器クリニック
9	中北（本所）	甲府市	おかだ内科クリニック
10	中北（本所）	甲府市	順聖クリニック
11	中北（本所）	甲府市	内科小児科矢崎医院
12	中北（本所）	甲府市	今井循環器呼吸器科
13	中北（本所）	甲府市	あきやま医院
14	中北（本所）	甲府市	大久保内科呼吸器科クリニック
15	中北（本所）	甲府市	箭本外科整形外科医院
16	中北（本所）	甲府市	のだ内科クリニック

NO.	医療圏	市町村	診療所名
17	中北（本所）	甲府市	甲府共立診療所
18	中北（本所）	甲府市	清水医院
19	中北（本所）	甲府市	小林医院
20	中北（本所）	甲府市	甲州聖愛ハッピークリニック
21	中北（本所）	甲府市	日原内科小児科医院
22	中北（支所）	韮崎市	岩下内科医院
23	中北（支所）	韮崎市	いいのクリニック
24	中北（支所）	南アルプス市	高畑内科小児科医院
25	中北（支所）	南アルプス市	齊藤医院
26	中北（支所）	北杜市	武川診療所
27	中北（支所）	北杜市	ほくと診療所
28	中北（支所）	北杜市	吉田医院
29	中北（本所）	甲斐市	おかべ内科・神経内科クリニック
30	中北（本所）	甲斐市	中沢クリニック
31	中北（本所）	中央市	玉穂ふれあい診療所
32	中北（本所）	昭和町	太田整形外科医院
33	峡東	山梨市	飯島医院
34	峡東	山梨市	吉岡医院
35	峡東	山梨市	西川医院
36	峡東	山梨市	三富診療所
37	峡東	笛吹市	境川診療所
38	峡東	笛吹市	たけい腎・泌尿器クリニック
39	峡東	笛吹市	甲州リハビリテーション病院付属一宮診療所
40	峡東	甲州市	岩瀬内科クリニック
41	峡東	甲州市	阿部ファミリークリニック

NO.	医療圏	市町村	診療所名
42	峡東	甲州市	甲州市大藤診療所
43	峡東	甲州市	加田クリニック
44	峡東	甲州市	みわペイン痛みのクリニック
45	富士東部	富士吉田市	宮下医院
46	富士東部	富士吉田市	樂々堂整形外科
47	富士東部	富士吉田市	樂天堂整形外科
48	富士東部	都留市	水島医院
49	富士東部	都留市	武井クリニック
50	富士東部	都留市	東桂メディカルクリニック
51	富士東部	大月市	富士厚生クリニック
52	富士東部	大月市	共立診療所さるはし
53	富士東部	上野原市	上條内科クリニック
54	富士東部	富士河口湖町	フジ河口湖クリニック

在宅医療を担う歯科診療所

NO.	医療圏	市町村	歯科診療所名
1	中北（本所）	甲府市	共立歯科センター
2	中北（本所）	甲府市	羽黒歯科医院
3	中北（本所）	甲府市	しのはら歯科医院
4	中北（本所）	甲府市	あきやま歯科医院
5	中北（本所）	甲府市	菊地原歯科医院
6	中北（本所）	甲府市	花形歯科医院
7	中北（本所）	甲府市	とざわ歯科医院
8	中北（本所）	甲府市	山梨口腔保健センター
9	中北（本所）	甲府市	本田歯科医院
10	中北（支所）	韮崎市	跡部歯科診療所

NO.	医療圏	市町村	歯科診療所名
11	中北（支所）	南アルプス市	つちや歯科医院
12	中北（支所）	北杜市	三井歯科クリニック
13	中北（本所）	甲斐市	Mデンタルクリニック松野歯科
14	中北（本所）	甲斐市	岩下歯科医院
15	峡東	山梨市	岡歯科医院
16	峡東	山梨市	矢崎歯科医院
17	峡東	山梨市	前嶋歯科医院
18	峡東	山梨市	藤原歯科医院
19	峡東	笛吹市	若月医院
20	峡東	笛吹市	御坂共立歯科診療所
21	峡東	笛吹市	諸角歯科医院
22	峡東	甲州市	おざわ歯科医院
23	峡東	甲州市	内田歯科医院
24	峡東	甲州市	吉田歯科医院
25	峡南	南部町	ゆう歯科クリニック
26	峡南	南部町	桐戸歯科医院
27	富士東部	富士吉田市	渡辺歯科医院
28	富士東部	富士吉田市	マーブル歯科
29	富士東部	富士吉田市	和歯科クリニック
30	富士東部	都留市	米山歯科医院
31	富士東部	大月市	進士歯科医院
32	富士東部	上野原市	ファミリー デンタルクリニック
33	富士東部	鳴沢村	安富歯科医院
34	富士東部	富士河口湖町	すみ歯科医院

在宅医療を担う訪問看護ステーション

NO.	医療圏	市町村	訪問看護ステーション名
1	中北（本所）	甲府市	山梨県看護協会貢川訪問看護ステーション
2	中北（本所）	甲府市	甲府訪問看護ステーションすずかけ
3	中北（本所）	甲府市	山梨県看護協会ゆうき訪問看護ステーション
4	中北（本所）	甲府市	山梨県看護協会荒川訪問看護ステーション
5	中北（本所）	甲府市	おおくに在宅ケアセンター
6	中北（本所）	甲府市	湯村訪問看護ステーション
7	中北（本所）	甲府市	なないろ訪問看護ステーション
8	中北（本所）	甲府市	訪問看護ステーションすみ
9	中北（本所）	甲府市	訪問看護ステーションエムステージ
10	中北（本所）	甲府市	ゆたか訪問看護ステーション
11	中北（本所）	甲府市	訪問看護ステーションつゆき
12	中北（本所）	甲府市	おおくにいきいきプラザ訪問看護ステーションおおさと
13	中北（本所）	甲府市	ケアーズ富竹訪問看護リハビリステーション
14	中北（支所）	韮崎市	韮崎訪問看護ステーション
15	中北（支所）	韮崎市	山梨県看護協会訪問看護ステーションほっと・ほっと韮崎
16	中北（支所）	韮崎市	こすもす訪問看護ステーション
17	中北（支所）	南アルプス市	訪問看護ステーションあらぐさ
18	中北（支所）	北杜市	かいこま訪問看護ステーション
19	中北（支所）	北杜市	北杜市立塩川病院訪問看護ステーションつくしんぼ
20	中北（支所）	北杜市	八ヶ岳訪問看護ステーション
21	中北（本所）	甲斐市	しらゆり訪問看護ステーション
22	中北（本所）	甲斐市	赤坂台訪問看護ステーション
23	中北（本所）	甲斐市	訪問看護ステーションやすらぎ
24	中北（本所）	甲斐市	訪問看護ステーションかのん
25	中北（本所）	中央市	玉穂訪問看護ステーション

NO.	医療圏	市町村	訪問看護ステーション名
26	峡東	山梨市	東山梨訪問看護ステーション
27	峡東	笛吹市	甲州訪問看護ステーション
28	峡東	笛吹市	東八訪問看護ステーションほほえみ
29	峡東	笛吹市	御坂八代訪問看護ステーションたんぼぼ
30	峡東	笛吹市	いちのみや訪問看護ステーション
31	峡東	甲州市	甲州市訪問看護ステーション
32	峡東	甲州市	ハートフル塩山
33	峡南	市川三郷町	訪問看護ステーション西八代
34	峡南	身延町	訪問看護ステーションいいとみ
35	峡南	身延町	かじかナースステーション
36	峡南	身延町	訪問看護ステーションひまわり
37	峡南	南部町	山梨県看護協会南地区訪問看護ステーションぬくもり
38	峡南	富士川町	山梨県看護協会ますほ訪問看護ステーション
39	峡南	富士川町	峡南会指定訪問看護事業所
40	峡南	富士川町	訪問看護ステーションふじかわ
41	富士東部	富士吉田市	山梨県看護協会富士北麓訪問看護ステーション
42	富士東部	富士吉田市	訪問看護ステーション さくら
43	富士東部	都留市	山梨県看護協会つる訪問看護ステーション
44	富士東部	大月市	訪問看護ステーションももくら
45	富士東部	上野原市	訪問看護ステーションにんじん・上野原
46	富士東部	上野原市	上野原市立病院訪問看護事業所

※ 平成25年1月1現在の診療報酬施設基準による届出施設（厚生労働省）

現状分析指標

国から提示のあった主要疾病等に関する各種指標のうち、本県における現状の分析に用いた指標をまとめたものです。

<巻末データ> 現状の分析【がん】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析	
						中北	峡東	峡南	富士・東部			
1	禁煙外来を行なっている医療機関数	一般診療所(禁煙外来「有」)	医療施設調査(個票解析)	H20	8,536	79	53	11	3	12	施設	・全県では全国並み(病院・全国1.33:本県1.27、一般診療所・全国6.72:本県9.11)であり、対象施設は全医療圏に存在する。
					6.72	9.11	11.37	7.55	4.87	6.19		
2	病院(禁煙外来「有」)	医療施設調査(個票解析)	H20	1,688	11	5	2	2	2	施設		
				1.33	1.27	1.07	1.37	3.25	1.03		(人口10万対)	
3	敷地内禁煙をしている医療機関の割合	一般診療所	医療施設調査(個票解析)	H20	23.01	23.72	23.87	23.08	20.41	24.82	%	・全県では一般診療所が高い(全国23.01:本県23.72)が、病院では低い(全国26.85:本県18.33)。 ・二次医療圏では一般診療所が4圏域とも同程度である一方、病院は中北医療圏が低い(12.50)。
4		病院	医療施設調査(個票解析)	H20	26.85	18.33	12.50	21.43	33.33	25.00	%	
5	喫煙率	男性	国民生活基礎調査	H22	33.12	34.18					%	・男性は高く(全国33.12:本県34.18)、女性は低い(全国10.43:本県9.30)が、概ね全国並みである。
6		女性	国民生活基礎調査	H22	10.43	9.30					%	
7	がん検診受診率	胃がん	地域保健・健康増進事業報告	H21	10.1	13.7	13.0	13.6	20.2	13.2	%	・全県の受診率は全ての種別で全国より高く、二次医療圏では峡南医療圏が高く、富士・東部医療圏が低い。 ＜胃がん(二次医療圏)＞ ・峡南医療圏が最も高く(20.2)、他の医療圏は同程度(13.0~13.6)である。 ＜肺がん(二次医療圏)＞ ・峡南医療圏が突出して高い(69.8)一方、富士・東部医療圏が若干低い(21.9)。 ＜大腸がん(二次医療圏)＞ ・峡南医療圏が最も高く(37.9)、富士・東部医療圏が最も低い(18.0)。 ＜子宮がん(二次医療圏)＞ ・峡東医療圏(38.2)、峡南医療圏(35.7)が高いが、中北医療圏が低い(23.7)。 ＜乳がん(二次医療圏)＞ ・峡東医療圏が最も高く(32.3)、富士・東部医療圏が低い(18.6)。
8		肺がん	地域保健・健康増進事業報告	H21	17.9	31.9	29.0	37.5	69.8	21.9	%	
9		大腸がん	地域保健・健康増進事業報告	H21	16.5	22.6	22.6	22.0	37.9	18.0	%	
10		子宮がん	地域保健・健康増進事業報告	H21	21.0	27.1	23.7	38.2	35.7	25.0	%	
11		乳がん	地域保健・健康増進事業報告	H21	16.3	24.2	23.2	32.3	29.6	18.6	%	
12		胃がん	国民生活基礎調査	H22	23.9	29.0					%	
13		肺がん	国民生活基礎調査	H22	18.6	25.5					%	
14		大腸がん	国民生活基礎調査	H22	19.3	22.7					%	
15		子宮がん	国民生活基礎調査	H22	24.3	25.9					%	
16		乳がん	国民生活基礎調査	H22	21.2	29.1					%	
17		胃がん(40歳以上)	国民生活基礎調査	H22	30.1	34.3					%	
18	肺がん(40歳以上)	国民生活基礎調査	H22	23.0	29.5					%		

<巻末データ> 現状の分析【がん】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析
							中北	峡東	峡南	富士・東部		
19		大腸がん(40歳以上)	国民生活基礎調査	H22	24.8	27.3					%	
20		乳がん(40歳以上)	国民生活基礎調査	H22	24.3	32.6					%	
21	年齢調整死亡率	悪性新生物(男性)	都道府県別年齢調整死亡率(業務・加工統計)	H22	182.4	174.2					人口10万対	・全国より低い(男性・全国182.4:本県174.2、女性・全国92.2:本県80.2)。
22		悪性新生物(女性)	都道府県別年齢調整死亡率(業務・加工統計)	H22	92.2	80.2					人口10万対	
23	がん診療連携拠点病院数		厚生労働省調べ	H23	388	4	3	-	-	1	施設	・未設置の峡東医療圏を市立甲府病院で、峡南医療圏を山梨大学医学部附属病院で対応している。
					0.31	0.46	0.64	-	-	0.52	(人口10万対)	
24	都道府県がん診療連携拠点病院数		厚生労働省調べ	H23	51	1	1	-	-	-	施設	・県内に1箇所しかないが、全国の総数も51箇所であるため、全国より多い(全国0.04:本県0.12)。
					0.04	0.12	0.21	-	-	-	(人口10万対)	
25	地域がん診療連携拠点病院数		厚生労働省調べ	H23	337	3	2	-	-	1	施設	全国より多い(全国0.27:本県0.35)。
					0.27	0.35	0.43	-	-	0.52	(人口10万対)	
26	放射線治療を実施している医療機関数	病院(放射線治療病室「有」)	医療施設調査	H20	86	1	1	-	-	-	施設	・全国と本県全域で比較すると概ね整備されているが、中北医療圏に集中(他圏域にはない→現在は富士・東部医療圏(富士吉田市立病院)に整備済み。)
					0.07	0.12	0.21	-	-	-	(人口10万対)	
27	病院(放射線治療(体外照射)「有」)	医療施設調査	H20	733	4	3	-	-	1	施設		
				0.58	0.46	0.64	-	-	0.52	(人口10万対)		
28	病院(放射線治療(腔内・組織内照射)「有」)	医療施設調査	H20	162	1	1	-	-	-	施設		
				0.13	0.12	0.21	-	-	-	(人口10万対)		
29	病院(IMRT「有」)	医療施設調査	H20	108	-	-	-	-	-	施設		
				0.08	-	-	-	-	-	(人口10万対)		
30	外来化学療法を実施している医療機関数	一般診療所(外来化学療法「有」)	医療施設調査	H20	612	4	-	2	-	2	施設	
					0.48	0.46	-	1.37	-	1.03	(人口10万対)	

<巻末データ> 現状の分析【がん】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析
							中北	峡東	峡南	富士・東部		
31		病院(外来化学療法室「有」)	医療施設調査	H20	1,376	7	4	1	1	1	施設 (人口10万対)	<p>・全県では概ね整備されているが、峡南医療圏には未整備。</p> <p>・全県で1箇所であり、病院数、病床数とも全国より少ない。</p> <p>・全県で1箇所の整備であり、全国より少ない(全国0.26:本県0.12)。</p> <p>・全国より少なく(全国1.19:本県1.16)、中北医療圏のみに在籍している。 ※がん診療連携拠点病院数には病理診断専門医が必置により、現在は富士・東部医療圏(富士吉田市立病院)にも在籍</p> <p>・全国より少なく(全国0.60:本県0.46)、峡東医療圏には未整備。</p>
					1.08	0.81	0.86	0.69	1.62	0.52		
32		外来化学療法加算1, 2の届出施設	診療報酬施設基準	H23	2,438	11	7	1	1	2	施設 (人口10万対)	
					1.92	1.28	1.50	0.69	1.68	1.05		
33	緩和ケアチームのある医療機関数	病院(緩和ケアチーム「有」)	医療施設調査(個票解析)	H20	612	4	2	1	-	1	施設 (人口10万対)	
					0.48	0.46	0.43	0.69	-	0.52		
34		緩和ケア診療加算の届出施設	診療報酬施設基準	H23	160	1	1	-	-	-	施設 (人口10万対)	
					0.13	0.12	0.21	-	-	-		
35	緩和ケア病棟を有する病院数・病床数	病院(緩和ケア病棟「有」)施設数	医療施設調査(個票解析)	H20	229	1	1	-	-	-	施設 (人口10万対)	
					0.18	0.12	0.21	-	-	-		
36		病院(緩和ケア病棟「有」)病床数	医療施設調査(個票解析)	H20	4,230	15	15	-	-	-	床 (人口10万対)	
					3.33	1.73	3.22	-	-	-		
37		緩和ケア病棟入院料の届出施設	診療報酬施設基準	H23	275	1	1	-	-	-	施設 (人口10万対)	
					0.22	0.12	0.21	-	-	-		
38	がんリハビリテーションを実施する医療機関数	がん患者リハビリテーション料の届出施設	診療報酬施設基準	H23	329	1	1	-	-	-	施設 (人口10万対)	
					0.26	0.12	0.21	-	-	-		
39	病理診断科医師数	主たる診療科を「病理診断科」と届出た医師	医師・歯科医師・薬剤師調査	H22	1,515	10	10	-	-	-	人 (人口10万対)	
					1.19	1.16	2.15	-	-	-		
40	がん患者に対してカウンセリングを実施している医療機関数	がん患者カウンセリング料の届出施設	診療報酬施設基準	H23	756	4	2	-	1	1	施設 (人口10万対)	
					0.60	0.46	0.43	-	1.68	0.52		

<巻末データ> 現状の分析【がん】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析
							中北	峡東	峡南	富士・東部		
41	医療用麻薬の処方を行っている医療機関数	一般診療所(医療用麻薬の処方「有」)	医療施設調査(個票解析)	H20	7,824	67	30	12	13	12	施設	・病院、一般診療所とも全県、二次医療圏において全国より多い。
					6.16	7.73	6.44	8.23	21.12	6.19		
42		病院(医療用麻薬の処方「有」)	医療施設調査(個票解析)	H20	5,434	42	25	7	4	6	施設	
					4.28	4.84	5.37	4.80	6.50	3.10		
43	悪性腫瘍手術の実施件数	一般診療所「悪性腫瘍手術」の9月中の実施件数	医療施設調査	H20	1,142	2	1	-	-	1	件	・病院(全国34.63:本県25.72)、一般診療所(全国0.90:本県0.23)ともに全国より少なく、中北医療圏に集中し、他圏域(特に峡南医療圏)での実績が少ない。
					0.90	0.23	0.21	-	-	0.52		
44		病院「悪性腫瘍手術」の9月中の実施件数	医療施設調査	H20	44,010	223	168	19	7	29	件	
					34.63	25.72	36.05	13.04	11.37	14.96		
45	放射線治療の実施件数	病院「放射線治療(体外照射)」の9月中の患者数	医療施設調査	H20	207,982	1,965	1,934	-	-	31	人	・「体外照射」では全国より多く(全国163.67:本県226.61)、「腔内・組織内照射」では全国より少ない(全国0.91:本県0.69)。ともに中北医療圏に集中しており、他圏域では少ない。
					163.67	226.61	415.05	-	-	15.99		
46		病院「放射線治療(腔内・組織内照射)」の9月中の患者数	医療施設調査	H20	1,153	6	6	-	-	-	人	
					0.91	0.69	1.29	-	-	-		
47	外来化学療法の実施件数	一般診療所「外来化学療法」の9月中の実施件数	医療施設調査	H20	7,043	7	-	2	-	5	件	・病院(全国103.02:本県80.84)、一般診療所(全国5.54:本県0.81)ともに全国より少なく、中北医療圏に集中している一方、峡南医療圏、富士・東部医療圏では少ない。
					5.54	0.81	-	1.37	-	2.58		
48		病院「外来化学療法室」の9月中の取扱患者延数	医療施設調査	H20	130,916	701	654	43	4	-	人	
					103.02	80.84	140.35	29.50	6.50	-		
49	緩和ケアの実施件数	病院「緩和ケア病棟」の9月中の取扱患者延数	医療施設調査(個票解析)	H20	70,542	319	319	-	-	-	人	・病院における緩和ケア病棟の取扱患者延数(全国55.51:本県36.79)、ケアチームの患者延数(全国12.87:本県6.23)ともに全国より少なく、中北医療圏に集中している一方、他圏域では少ない。
					55.51	36.79	68.46	-	-	-		
50		病院「緩和ケアチーム」の9月中の患者数	医療施設調査(個票解析)	H20	16,349	54	50	2	-	2	人	
					12.87	6.23	10.73	1.37	-	1.03		
51	がんリハビリテーションの実施件数	がん患者リハビリテーション料の算定件数	NDB	H22(6箇月)	6,131	空白	空白	空白	空白	空白	件	・実績が極めて少ないか実績なし。

<巻末データ> 現状の分析【がん】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析
							中北	峡東	峡南	富士・東部		
52	地域連携クリティカルパスに基づく診療計画策定等の実施件数	がん診療連携計画策定料の算定件数	NDB	H22 (6箇月)	1,933	空白	空白	空白	空白	空白	件	・実績が極めて少ないか実績なし。
53	地域連携クリティカルパスに基づく診療提供等の実施件数	がん治療連携指導料の算定件数	NDB	H22 (6箇月)	3,314	空白	空白	空白	空白	空白	件	・実績が極めて少ないか実績なし。
54	医療用麻薬の消費量	モルヒネ・オキシコドン・フェンタニルの消費量のモルヒネ換算合計／人口×千人	モルヒネ・オキシコドン・フェンタニルの都道府県別人口千人あたりの消費量(厚生労働省調べ)	H22	41.79	37.02					g／千人	・全国より少ない(全国41.79:本県37.02)。
55	末期のがん患者に対して在宅医療を提供する医療機関数	在宅末期医療総合診療料届け出施設数	診療報酬施設基準	H23	11,372	47	32	9	1	5	施設 (人口10万対)	・全県(全国8.96:本県5.46)、二次医療圏(1.68~6.87)ともに全国を大きく下回る。
					8.96	5.46	6.87	6.24	1.68	2.62		
56	麻薬小売業免許取得薬局数	麻薬小売業の免許を取得している薬局数	麻薬・覚せい剤行政の概況	H22	36,013	256	156	38	9	53	施設 (人口10万対)	・全国より少なく(全国28.34:本県27.45)、二次医療圏では峡南医療圏が最も低い(14.62)。
					28.37	29.75	33.48	26.34	15.11	27.79		
57	がん患者の在宅死亡割合	在宅等でのがんによる死者数／がんによる死者数	人口動態統計	H22	9.2	9.8					%	・全国より高い(全国9.2:本県9.8)。

※ NDBは匿名化の原則に基づき「レセプト数10未満」又は「医療機関数が3未満」の場合は「空白」と表示している。

※ 「-」は0を表示している。

<巻末データ> 現状の分析【脳卒中】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析
							中北	峡東	峡南	富士・東部		
1	健康診断・健康診査の受診率	過去1年間に健康診断を受けた40歳～74歳の者	国民生活基礎調査	H22	67.67	69.27					%	・全国より高い(全国67.67:本県69.27)。
2	高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率	「高血圧性疾患」の都道府県別受療率を標準人口で補正した値	患者調査	H20	260.4	265.2					%	・全国より高い(全国260.4:本県265.2)。
3	年齢調整死亡率	脳血管疾患(男性)	都道府県別年齢調整死亡率(業務・加工統計)	H22	49.5	50.0					人口10万対	・概ね全国並み(男性・全国49.5:本県50.0、女性・全国26.9:本県25.7)
4		脳血管疾患(女性)	都道府県別年齢調整死亡率(業務・加工統計)	H22	26.9	25.7					人口10万対	
5	救急要請(覚知)から医療機関への収容までに要した平均時間		救急・救助の現況	H23	37.4	35.2					分	・全国より短く(全国37.4:本県35.2)、搬送体制は良好である。
6	神経内科医師数、脳神経外科医師数	主たる診療科を「神経内科」と届出をした医師数	医師・歯科医師・薬剤師調査	H22	4,094	23	16	6	-	1	人 (人口10万対)	・神経内科は全国より少なく(全国3.23:本県2.67)、脳神経外科は全国より多い(全国5.27:本県6.27)が、ともに峡南医療圏には専門医がいない。
					3.23	2.67	3.43	4.16	-	0.52		
7	主たる診療科「脳神経外科」と届出をした医師数	医師・歯科医師・薬剤師調査	H22	6,695	54	40	6	-	8	人 (人口10万対)		
				5.27	6.27	8.58	4.16	-	4.20			
8	救命救急センターを有する病院数	病院(救命救急センターを有する施設数)	医療施設調査	H20	214	1	1	-	-	-	施設 (人口10万対)	・全県で1箇所であり、全国より少ない(全国0.17:0.12)。
					0.17	0.12	0.21	-	-	-		
9	脳卒中の専門病室を有する病院数・病床数	病院(SCUを有する施設数)	医療施設調査	H20	74	-	-	-	-	-	施設	・本県にはない。
10		病院(SCUの病床数)	医療施設調査	H20	498	-	-	-	-	-	床	
11		脳卒中ケアユニット入院医療管理料の届出施設数	診療報酬施設基準	H23	92	-	-	-	-	-	施設	
12	脳梗塞に対するt-PAによる脳血栓溶解療法の実施可能な病院数	超急性期脳卒中加算の届出施設数	診療報酬施設基準	H23	736	3	2	-	-	1	施設 (人口10万対)	・全国より少なく(全国0.58:本県0.35)、峡東医療圏、峡南医療圏には施設がない。
					0.58	0.35	0.43	-	-	0.52		
13	リハビリテーションが実施可能な医療機関数	脳血管疾患等リハビリテーション料(I)～(Ⅲ)の届出施設数	診療報酬施設基準	H23	7107	50	24	13	5	8	施設 (人口10万対)	・全国より多く(全国5.60:本県5.81)、二次医療圏も概ね良好(4.20～9.01)。
					5.60	5.81	5.15	9.01	8.39	4.20		

<巻末データ> 現状の分析【脳卒中】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析	
						中北	峡東	峡南	富士・東部			
14	脳梗塞に対するt-PAによる脳血栓溶解療法適用患者への同療法実施件数	診断群分類 010060病名+t-PA製剤投与	NDB	H22 (6箇月)	4,637	42	32	空白	空白	空白	件 <small>(人口10万対)</small>	・全国より多い(全国3.65:本県4.88)が、中北医療圏以外の医療圏では実績が極めて少ないか実績なし。
					3.65	4.88	6.87	空白	空白	空白		
15	くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピング術の実施件数	診断群分類 010020、対応コード01に準ずる	NDB	H22 (6箇月)	6,361	56	46	空白	空白	空白	件 <small>(人口10万対)</small>	・全国より多い(全国5.01:本県6.51)が、中北医療圏以外の医療圏では実績が極めて少ないか実績なし。
					5.01	6.51	9.87	空白	空白	空白		
16	くも膜下出血に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数	診断群分類 010020、対応コード03に準ずる	NDB	H22 (6箇月)	1,812	空白	空白	空白	空白	空白	件 <small>(人口10万対)</small>	・実績が極めて少ないか実績なし。
					1.43	空白	空白	空白	空白	空白		
17	早期リハビリテーションの実施件数	早期リハビリテーション加算の算定件数	NDB	H22 (6箇月)	561,247	4,019	2,015	1,278	246	480	件 <small>(人口10万対)</small>	・全国より多く(全国442.19:本県467.02)、富士・東部医療圏(251.70)を除き概ね良好(412.90~885.87)。
					442.19	467.02	432.39	885.87	412.90	251.70		
18	地域連携クリティカルパスに基づく診療計画作成等の実施件数	脳卒中に関する地域連携診療計画管理料の算定件数	NDB	H22 (6箇月)	19,656	156	131	空白	空白	24	件 <small>(人口10万対)</small>	・全国より多い(全国15.49:本県18.13)が、峡東医療圏、峡南医療圏では実績が極めて少ないか実績なし。
					15.49	18.13	28.11	空白	空白	12.59		
19	地域連携クリティカルパスに基づく回復期の診療計画作成等の実施件数	脳卒中に関する地域連携診療計画退院時指導料(Ⅰ)の算定件数	NDB	H22 (6箇月)	13,799	134	36	98	空白	空白	件 <small>(人口10万対)</small>	・全国より多い(全国10.87:本県15.57)が、峡南医療圏、富士・東部医療圏では実績が極めて少ないか実績なし。
					10.87	15.57	7.73	67.93	空白	空白		
20	在宅等生活の場に復帰した患者の割合	「脳血管疾患」×退院後の行き先「家庭」で個票解析	患者調査(個票解析)	H20	57.7	54.6	58.4	48.6	61.8	53.1	%	・全国より低く(全国57.7:本県54.6)、二次医療圏も同様の状況(48.6~61.8)。
21	脳血管疾患患者の在宅死亡割合	介護老人保健施設、自宅、老人ホーム	人口動態統計	H22	18.7	18.1					%	・全国より低い(全国18.7:本県18.1)。

※ NDBは匿名化の原則に基づき「レセプト数10未満」又は「医療機関数が3未満」の場合は「空白」と表示している。

※ 「-」は0を表示している。

<巻末データ> 現状の分析【急性心筋梗塞】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析		
						中北	峡東	峡南	富士・東部				
1	禁煙外来を行っている医療機関数	一般診療所(禁煙外来「有」)	医療施設調査	H20	8,536	79					施設	・全県で90施設(病院11、一般診療所79)あり、人口比では概ね全国並み(病院・全国1.33:本県1.27、一般診療所・全国6.72:本県9.11)。対象施設は全医療圏に存在する。	
2		一般診療所(禁煙外来「有」)	医療施設調査(個票解析)	H20	8,536	79	53	11	3	12			(人口10万対)
					6.72	9.11	11.37	7.55	4.87	6.19			
3		病院(禁煙外来「有」)	医療施設調査	H20	1,688	11							
4	病院(禁煙外来「有」)	医療施設調査(個票解析)	H20	1,688	11	5	2	2	2	(人口10万対)			
				1.33	1.27	1.07	1.37	3.25	1.03				
5	健康診断・健康診査の受診率	過去1年間に健康診断を受けた40歳～74歳の者	国民生活基礎調査	H22	67.67	69.27					%	・全国より高い(全国67.67:本県69.27)。	
6	高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率	「高血圧性疾患」の都道府県別受療率を標準人口で補正した値	患者調査(公開データ)	H20	260.4	265.2					人口10万対	・全国より高い(全国260.4:本県265.2)。	
7	脂質異常症患者の年齢調整外来受療率	「高脂血症」の都道府県別の年齢階級別推計患者数から算出した都道府県別受療率を標準人口で補正した値	患者調査(公開データ)	H20	48.5	50.3					人口10万対	・全国より高い(全国48.5:本県50.3)。	
8	糖尿病患者の年齢調整外来受療率	「糖尿病」の都道府県別受療率を標準人口で補正した値	患者調査(公開データ)	H20	90.2	103.5					人口10万対	・全国より高い(全国90.2:本県103.5)。	
9	喫煙率	20歳以上の男性で「毎日吸っている」「ときどき吸っている」者	国民生活基礎調査	H22	33.12	34.18					%	・男性は高く(全国33.12:本県34.18)、女性は低い(全国10.43:本県9.30)が、概ね全国並みである。	
10		20歳以上の女性で「毎日吸っている」「ときどき吸っている」者	国民生活基礎調査	H22	10.43	9.30					%		
11	年齢調整死亡率	急性心筋梗塞(男性)	都道府県別年齢調整死亡率(業務・加工統計)	H22	20.4	22.6					人口10万対	・男性(全国20.4:本県22.6)、女性(全国8.4:本県10.2)ともに全国より高い。	
12		急性心筋梗塞(女性)	都道府県別年齢調整死亡率(業務・加工統計)	H22	8.4	10.2					人口10万対		
13	虚血性心疾患により救急搬送された患者数	主病名「虚血性心疾患」×「救急車により搬送」で個票解析	患者調査(個票解析)	H20	3.3	0	0	-	-	0	千人	(データの精度が粗いため分析不能)	
14	救急要請(覚知)から医療機関への収容までに要した平均時間	救急・救助の現状	H23	37.4	35.2						分	・全国より短く(全国37.4:本県35.2)、搬送体制は良好である。	

<巻末データ> 現状の分析【急性心筋梗塞】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析
							中北	峡東	峡南	富士・東部		
15	心肺機能停止傷病者全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数		救急・救助の現状	H23	1,298	11					件 (人口10万対)	・全国より多い(全国1.02:本県1.28)。
					1.02	1.28						
16	循環器内科医師数、心臓血管外科医師数	主たる診療科を「循環器内科」と届出をした医師数	医師・歯科医師・薬剤師調査	H22	10,829	72	49	14	1	8	人 (人口10万対)	・循環器内科は全国を下回り(全国8.52:本県8.30)、心臓血管外科は全国を上回る(全国2.21:本県2.42)が、ともに峡南医療圏には専門医がほとんどいない。
		主たる診療科を「心臓血管外科」と届出をした医師数			2,812	21	15	3	-	3		
17			医師・歯科医師・薬剤師調査	H22	2,812	21	15	3	-	3	人 (人口10万対)	
					2.21	2.42	3.22	2.06	-	1.55		
18	救命救急センターを有する病院数		医療施設調査	H20	214	1	1	-	-	-	施設 (人口10万対)	・全県で1箇所であり、全国より少ない(全国0.17:本県0.12)。
					0.17	0.12	0.21	-	-	-		
19	心筋梗塞の専用病室(CCU)を有する病院数・病床数		医療施設調査	H20	222	1	1	-	-	-	施設 (人口10万対)	・病院数(全国0.17:本県0.12)、病床数(全国1.00:本県0.58)ともに全国より少なく、中北医療圏以外の医療圏にはない。
					0.17	0.12	0.21	-	-	-		
20	病院(CCU病床数)		医療施設調査	H20	1269	5	5	-	-	-	床 (人口10万対)	
					1.00	0.58	1.07	-	-	-		
21	大動脈バルーンパンピング法が実施可能な病院数		診療報酬施設基準	H23	1641	12	7	2	-	3	施設 (人口10万対)	・全国より多く(全国1.29:本県1.39)、峡南医療圏以外は概ね良好(1.39~1.57)。
					1.29	1.39	1.50	1.39	-	1.57		
22	心臓リハビリテーションが実施可能な医療機関数		診療報酬施設基準	H23	679	2	1	1	-	-	施設 (人口10万対)	・全国より少なく(全国0.53:本県0.23)、峡東医療圏が高い(0.69)一方、峡南医療圏、富士・東部医療圏には施設がない。
					0.53	0.23	0.21	0.69	-	-		
23	急性心筋梗塞に対する経皮的冠動脈形成手術件数		NDB	H22 (6箇月)	36,483	178	129	27	空白	22	件 (人口10万対)	・全県(20.68)、二次医療圏(11.54~27.68)ともに全国より(28.74)少なく、峡南医療圏は実績が極めて少ないか実績なし。
					28.74	20.68	27.68	18.72	空白	11.54		
24	虚血性心疾患に対する心臓血管外科手術件数		NDB	H22 (6箇月)	8,098	45	42	空白	空白	空白	件 (人口10万対)	・全県(5.23)は全国(6.38)より少なく、中北医療圏以外では実績が極めて少ないか実績なし。
					6.38	5.23	9.01	空白	空白	空白		

<巻末データ> 現状の分析【急性心筋梗塞】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析	
						中北	峡東	峡南	富士・東部			
25	退院患者平均在院日数	「虚血性心疾患」の退院患者平均在院日数	患者調査(公開データ)	H20	12.8	7.9	8.9	7.1	11	5.2	日	・全国より短く(全国12.8:本県7.9)、二次医療圏も短い(5.2~11)。
26	在宅等生活の場に復帰した患者の割合	「虚血性心疾患」×退院後の行き先「家庭1~4」で個票解析	患者調査(個票解析)	H20	92.8	90.1	92	95.6	-	82.8	%	・全国より低く(全国92.8:本県90.1)、二次医療圏も同様の状況。

※ NDBは匿名化の原則に基づき「レセプト数10未満」又は「医療機関数が3未満」の場合は「空白」と表示している。

※ 「-」は0を表すが、「0」は概数表記の結果「0」と表記されたものであるため必ずしも0件ではない。

<巻末データ> 現状の分析【糖尿病】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析	
							中北	峡東	峡南	富士・東部			
1	糖尿病内科(代謝内科)の医師数	従事する診療科名等で「糖尿病内科(代謝内科)」と届出をした医師数	医師・歯科医師・薬剤師調査	H22	3,488	22	15	4	1	2	人	・全国より少なく(全国2.75:本県2.56)、中北医療圏(3.22)、峡東医療圏(2.77)は高い一方、峡南医療圏(1.68)、富士・東部医療圏(1.05)は低い。	
					2.75	2.56	3.22	2.77	1.68	1.05	(人口10万対)		
2	糖尿病内科(代謝内科)を標榜する医療機関数	一般診療所(主たる診療科目で「糖尿病内科(代謝内科)」を標榜している施設数と単科で「糖尿病内科(代謝内科)」を標榜している施設数の合計)	医療施設調査	H20	129	2					施設	・病院(全国0.31:本県0.46)、一般診療所(全国0.10:本県0.23)ともに全国より多く、峡南医療圏、富士・東部医療圏には医療機関がない。	
3		一般診療所(主たる診療科目で「糖尿病内科(代謝内科)」を標榜している施設数と単科で「糖尿病内科(代謝内科)」を標榜している施設数の合計)	医療施設調査(個票解析)	H20	129	2	1	1	-	-	施設		
						0.10	0.23	0.21	0.69	-	-		(人口10万対)
4		病院(診療科目で「糖尿病内科(代謝内科)」を標榜している施設数)	医療施設調査	H20	390	4					施設		
5		病院(診療科目で「糖尿病内科(代謝内科)」を標榜している施設数)	医療施設調査(個票解析)	H20	390	4	1	3	-	-	施設		
					0.31	0.46	0.21	2.06	-	-	(人口10万対)		
6	健康診断・健康診査の受診率	過去1年間に健康診断を受けた40歳～74歳の者	国民生活基礎調査	H22	67.67	69.27					%	・全国より高い(全国67.67:本県69.27)。	
7	高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率	「高血圧性疾患」の都道府県別受療率を標準人口で補正した値	患者調査(公開データ)	H20	260.4	265.2					人口10万対	・全国より高い(全国260.4:本県265.2)。	
8	年齢調整死亡率	糖尿病(男性)	都道府県別年齢調整死亡率(業務・加工統計)	H22	6.7	8.7					人口10万対	・男性(全国6.7:本県8.7)、女性(全国3.3:本県3.4)ともに全国より高い。	
9		糖尿病(女性)	都道府県別年齢調整死亡率(業務・加工統計)	H22	3.3	3.4					人口10万対		
10	退院患者平均在院日数	「糖尿病」の退院患者平均在院日数	患者調査	H20	38.1	26.4	28.6	21.4	30.7	18.2	日	・全国より短く(全国38.1:本県26.4)、二次医療圏も短い(18.2～30.7)。	
11	糖尿病足病変に関する指導を実施する医療機関数	糖尿病合併症管理料の届出施設数	診療報酬施設基準	H23	1583	18	13	1	1	3	施設	・全国より多く(全国1.25:本県2.09)、峡東医療圏が低い(0.69)。	
					1.25	2.09	2.79	0.69	1.68	1.57	(人口10万対)		

※ 「-」は0を表示している。

<巻末データ> 現状の分析【精神疾患】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析
							中北	峡東	峡南	富士・東部		
1	保健所及び市町村が実施した精神保健福祉相談等の被指導実人員・延人員	精神保健福祉(相談等) 相談の実人員	地域保健・健康増進事業報告	H21	302,735	2,966					人 (人口10万対)	<p>・実人員(全国238.27:本県343.20)、延人員(全国644.18:本県702.49)ともに全国より多い。</p> <p>・実人員(全国18.90:本県34.14)、延人員(全国167.27:本県193.82)ともに全国より多い。</p> <p>・普及啓発(地域住民への講演、交流会)は、開催回数(全国1.04:本県0.46)は全国より少ないが、参加延人数(全国98.72:本県166.74)は全国より多い。</p> <p>・実人員(全国98.51:本県224.60)、延人員(全国250.64:本県508.33)ともに全国より多い。</p> <p>・実人員(全国1.30:本県1.39)は全国より多いが、延人数(全国6.06:本県2.31)は全国より少ない。</p>
					238.27	343.20						
2		精神保健福祉(相談等) 相談の延人員	地域保健・健康増進事業報告	H21	818,480	6,071					人 (人口10万対)	
					644.18	702.49						
3	精神保健福祉センターにおける相談等の活動	実人員	衛生行政報告例	H21	24,013	295					人 (人口10万対)	
					18.90	34.14						
4		延人員	衛生行政報告例	H21	212,524	1,675					人 (人口10万対)	
					167.27	193.82						
5		普及啓発「地域住民への講演、交流会」の開催回数	衛生行政報告例	H21	1,325	4					回 (人口10万対)	
					1.04	0.46						
6		普及啓発「地域住民への講演、交流会」の延人員	衛生行政報告例	H21	125,426	1,441					人 (人口10万対)	
					98.72	166.74						
7	保健所及び市町村が実施した精神保健福祉訪問指導の被指導実人員・延人員	精神保健福祉(相談等)訪問指導の実人員	地域保健・健康増進事業報告	H21	125,166	1,941					人 (人口10万対)	
					98.51	224.60						
8		精神保健福祉(相談等)訪問指導の延人員	地域保健・健康増進事業報告	H21	318,456	4,393					人 (人口10万対)	
					250.64	508.33						
9	精神保健福祉センターにおける訪問指導の実人員・延人員	実人員	衛生行政報告例	H21	1,654	12					人 (人口10万対)	
					1.30	1.39						
	延人員	衛生行政報告例	H21	7,694	20				人 (人口10万対)			
				6.06	2.31							

<巻末データ> 現状の分析【精神疾患】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析
							中北	峡東	峡南	富士・東部		
10	こころの状態	日常生活における悩みやストレスの有無	国民生活基礎調査	H22	49,841	329					千人 (人口10万対)	・全国より低い(全国39.27:本県38.23)。
					39.27	38.23						
11	自殺死亡率		人口動態統計	H22	23.4	27.4	26.2	26.9	41.3	24.8	人口10万対	・全国より高い(全国23.4:本県27.4)。
12	精神科を標榜する病院・診療所数、精神科病院数	病院(施設数)	医療施設調査(個票解析)	H20	2,618	18	10	5	-	3	施設 (人口10万対)	・全国より多い(全国2.06:本県2.08)だが、富士・東部医療圏が少なく(1.55)、峡南医療圏にはない。
					2.06	2.08	2.15	3.43	-	1.55		
13		病院(「精神病床」のみを有する施設数)	医療施設調査	H20	1,079	8	5	1	-	2	施設 (人口10万対)	・全国より多い(全国2.03:本県2.42)、峡東医療圏が少ない(0.69)。
					0.85	0.92	1.07	0.69	-	1.03		
14		一般診療所(施設数)	医療施設調査(個票解析)	H20	2,585	21	14	1	1	5	施設 (人口10万対)	・全国より多い(全国2.03:本県2.42)、峡東医療圏が少ない(0.69)。
					2.03	2.42	3.00	0.69	1.62	2.58		
15	精神科病院の従事者数	医師数	病院報告	H22	8819.2	69					人 (人口10万対)	・全国より多い(全国6.95:本県8.02)。
					6.95	8.02						
16	精神科訪問看護を提供する病院・診療所数	病院(施設数)	医療施設調査	H20	878	10	6	2	-	2	施設 (人口10万対)	・全国より病院は多い(全国0.69:本県1.15)が、診療所は少ない(全国0.27:本県0.12)。病院は峡南医療圏にはなく、診療所は富士・東部医療圏のみ。
					0.69	1.15	1.29	1.37	-	1.03		
17		一般診療所(施設数)	医療施設調査	H20	348	1	-	-	-	1	施設 (人口10万対)	・全国より多い(全国0.29:本県0.35)一方、実施している医療機関は中北医療圏のみ。
					0.27	0.12	-	-	-	0.52		
18	精神科地域移行実施加算	精神科地域移行実施加算の届出施設数	診療報酬施設基準	H23	374	3	3	-	-	-	施設 (人口10万対)	・全国より多い(全国0.29:本県0.35)一方、実施している医療機関は中北医療圏のみ。
					0.29	0.35	0.64	-	-	-		
19	非定型抗精神病薬加算1(2種類以下)		NDB	H22 (6箇月)	295,286	3,152	2,094	617	空白	441	件 (人口10万対)	・全国より多い(全国232.65:本県366.27)一方、富士・東部医療圏が少なく(231.25)、峡南医療圏では実績が極めて少ないか実績なし。
					232.65	366.27	449.34	427.69	-	231.25		

<巻末データ> 現状の分析【精神疾患】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析
							中北	峡東	峡南	富士・東部		
20	精神障害者社会復帰施設等の利用実人員数	入所系施設	精神保健福祉資料	H21	5,555	45					人 (人口10万対)	・入所系施設(全国4.37:本県5.21)、通所系施設(全国6.36:本県9.03)ともに全国より多い。
					4.37	5.21						
21	通所系施設	精神保健福祉資料	H21	8,085	78					人 (人口10万対)		
				6.36	9.03							
22	精神障害者手帳交付数		衛生行政報告例	H21	505,605	4,589					件 (人口10万対)	・全国より多い(全国397.93:本県531.01)。
					397.93	531.01						
23	精神科デイ・ケア等の利用者数	延べ利用者数	精神保健福祉資料	H21	710,241	6,073					人 (人口10万対)	・延べ人員(全国558.99:本県702.72)、実人員(全国58.17:本県64.68)、ともに全国より多い。
					558.99	702.72						
24	利用実人員	精神保健福祉資料	H21	73,911	559					人 (人口10万対)		
				58.17	64.68							
25	精神科訪問看護の利用者数	単科精神科病院	精神保健福祉資料	H21	28,324	495					人 (人口10万対)	・病院は全国より多い(単科精神科病院・全国22.29:本県57.28、単科精神科病院以外の病院・全国4.84:本県5.79)が、一般診療所は全国より少ない(全国5.11:本県1.97)。
					22.29	57.28						
26	単科精神科病院以外	精神保健福祉資料	H21	6,146	50					人 (人口10万対)		
				4.84	5.79							
27	「精神科」「神経科」を標榜する診療所	精神保健福祉資料	H21	6,498	17					人 (人口10万対)		
				5.11	1.97							
28	精神病床を有しない「精神科」「神経科」外来	精神保健福祉資料	H21	372	0					人 (人口10万対)		
				0.29	0.00							
29	精神保健福祉センター	精神保健福祉資料	H21	85	0					人 (人口10万対)		
				0.07	0.00							

<巻末データ> 現状の分析【精神疾患】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析
							中北	峡東	峡南	富士・東部		
30	1年未満入院者の平均退院率	各精神病棟の状況	精神保健福祉資料	H21	71.2	65.8					%	・全国より低い(全国71.2:本県65.8)。
31	在宅期間5年以上かつ65歳以上の退院患者数		精神保健福祉資料	H21	2,402	19					人 (人口10万対)	・全国より多い(全国1.89:本県2.20)。
					1.89	2.20						
32	3ヶ月以内再入院率		精神保健福祉資料	H21	16.7	14.0					%	・全国より低い(全国16.7:本県14.0)。
33	退院患者平均在院日数	病院	患者調査	H20	305.3	337.7	227.0	769.9	9.0	447.8	日	・病院は全国より長い(全国305.3:本県337.7)が、病院、診療所を併せた日数では全国より短い(全国290.6:本県257.1)。
34		病院、診療所	患者調査	H20	290.6	257.1					日	
35	精神科救急医療施設数		事業報告	H22	1,050	9					施設 (人口10万対)	・全国より多い(全国0.83:本県1.05)。
					0.83	1.05						
36	精神医療相談窓口及び精神科救急情報センターの開設状況	精神医療相談窓口	事業報告	H22	34	1					所	・本県では各1カ所設置済み。
37		精神科救急情報センター	事業報告	H22	37	1					所	
38	精神科救急入院料・精神科急性期治療病棟入院料届出施設数	精神科救急入院料の届出施設数	診療報酬施設基準	H23	95	1	1	0	0	0	施設 (人口10万対)	・救急入院料届出施設数は全国より多い(全国0.07:本県0.12)。 ・急性期治療病棟入院料1の届出施設数は全国より多い(全国0.23:本県0.35)。 ・急性期治療病棟入院料2の届出施設は本県にはない。
					0.07	0.12	0.21	-	-	-		
39		精神科急性期治療病棟入院料1の届出施設数	診療報酬施設基準	H23	286	3	3	-	-	-	施設 (人口10万対)	
					0.23	0.35	0.64	-	-	-		
40		精神科急性期治療病棟入院料2の届出施設数	診療報酬施設基準	H23	22	-	-	-	-	-	施設	
41	精神科救急医療体制を有する病院・診療所数		医療施設調査	H20	915	11					施設 (人口10万対)	・病院(都道府県)では全国より多い(全国0.72:本県1.27)。
					0.72	1.27						
42		診療所数(精神科救急医療体制「有」)	医療施設調査	H20	141	-					施設	

<巻末データ> 現状の分析【精神疾患】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析
							中北	峡東	峡南	富士・東部		
43	精神科救急医療機関の夜間・休日の受診件数、入院件数	受診件数	事業報告	H22	40,049	100					件	*受診件数(全国31.55:本県11.62)、入院件数(全国12.34:本県7.20)ともに全国より少ない。
					31.55	11.62					(人口10万対)	
44	入院件数	事業報告	H22	15,666	62					件		
						12.34	7.20					
45	精神科救急情報センターへの相談件数		事業報告	H22	49,778	377					件	*全国より多い(全国39.22:本県43.81)。
					39.22	43.81					(人口10万対)	
46	年間措置患者・医療保護入院患者数(人口10万対)	年間措置患者数	衛生行政報告例	H21	4.51	3.36					人口10万対	*全国より年間措置患者数は少ない(全国4.51:本県3.36)が、医療保護入院患者数は多い(全国148.66:本県124.16)。
47		年間医療保護入院患者数	衛生行政報告例	H21	148.66	124.16					人口10万対	
48	保護室の隔離、身体拘束の実施患者数	保護室の隔離患者数	精神保健福祉資料	H21	8,800	51					人	*全国より保護室の隔離患者数は少ない(全国6.93:本県5.90)が、身体拘束を行っている患者数は多い(全国6.45:本県6.71)。
					6.93	5.90					(人口10万対)	
49	身体拘束を行っている患者数	精神保健福祉資料	H21	8,193	58					人		
						6.45	6.71					
50	精神科救急・合併症対応施設数		事業報告	H22	2	0					施設	*本県にはない。
51	入院を要する救急医療体制で「精神科」を有する施設数	病院	医療施設調査	H20	703	5					施設	*全国並み(全国0.55:本県0.58)。
							0.55	0.58				
52	副傷病に精神疾患を有する患者の割合	推計入院患者数	患者調査(個票解析)	H20	14.2	10.7	10.9	9.7	12.9	11.0	%	*推計入院患者数(全国14.2:本県10.7)、推計外来患者数(全国4.6:本県3.7)ともに全国より少ない。二次医療圏(入院患者数)では峡南医療圏(12.9)が比較的多い。
53		推計外来患者数	患者調査(個票解析)	H20	4.6	3.7					%	
54	精神科身体合併症管理加算		NDB	H22(6箇月)	33,974	147	40	89	空白	18	件	*全国より少なく(全国26.77:本県17.08)、峡東医療圏で多い(61.69)一方、峡南医療圏では実績が極めて少ないか実績なし。
					26.77	17.08	8.58	61.69	空白	9.44	(人口10万対)	
55	児童思春期精神科入院医療管理加算届出医療機関数	児童思春期精神科入院医療管理加算届出施設数	診療報酬施設基準	H23	23	-	-	-	-	-	施設	*本県にはない。(全国でも23施設)

<巻末データ> 現状の分析【精神疾患】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析
							中北	峡東	峡南	富士・東部		
56	小児入院医療管理料5届出医療機関数	小児入院医療管理料5届出施設数	診療報酬施設基準	H23	132	-	-	-	-	-	施設	・本県にはない。(全国でも132施設)
57	重度アルコール依存症入院医療管理加算届出医療機関数	重度アルコール依存症入院医療管理加算届出施設数	診療報酬施設基準	H23	196	2	2	-	-	-	施設	・全国より多く(全国0.15:本県0.23)、中北医療圏の他には存在しない。
					0.15	0.23	0.43	-	-	-		
58	医療観察法指定通院医療機関数	病院数	指定通院医療機関の指定	H22	381	3					施設 (人口10万対)	・病院数は全国より多く(全国0.30:本県0.35)、診療所の指定は本県にはない。
		0.30	0.35									
59		診療所数	指定通院医療機関の指定	H22	24	0						
60	在宅通院精神療法の20歳未満加算		NDB	H22 (6箇月)	357,724	1,421	1,359	34	空白	28	件 (人口10万対)	・全国より少なく(全国281.84:本県165.13)、中北医療圏では突出して多い(291.62)一方、峡東医療圏(23.57)、富士・東部医療圏(14.68)は少なく、峡南医療圏では実績が極めて少ないが実績なし。
					281.84	165.13	291.62	23.57	空白	14.68		
61	かかりつけ医認知症対応力向上研修参加者数	累計参加者数(H18~H22)	事業報告	H22	23,590	333					人 (人口10万対)	・全国より多い(全国18.6:本県38.7)。
					18.6	38.7						
62	認知証サポート医養成研修修了者	累計修了者数(H18~H22)	事業報告	H23	2,149	18					人 (人口10万対)	・全国より多い(全国1.7:本県2.1)。
					1.7	2.1						
63	認知症新規入院患者2か月以内退院率		精神保健福祉資料	H22	29.4	46.7					%	・全国より高い(全国29.4:本県46.7)。
64	認知症疾患医療センター数		厚生労働省調べ	H24	180	2					施設 (人口10万対)	・全国より多い(全国0.16:本県0.2)。
					0.1	0.2						

※ NDBは匿名化の原則に基づき「レセプト数10未満」又は「医療機関数が3未満」の場合は「空白」と表示している。

※ 「-」は0を表示している。

<巻末データ> 現状の分析【小児救急を含む小児医療】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析
							中北	峡東	峡南	富士・東部		
1	小児(15歳未満)人口		住民基本台帳	H22	16,943,391	114,747					人 (人口10万対)	・全国と同じ(全国13.3:本県13.3)。
					13.3	13.3						
2	出生率		人口動態統計	H22	8.5	7.8	8.2	7.6	5.0	7.5	人口千対	・全国より低い(全国8.5:本県7.8)。
3	乳児(生後1年未満)死亡率		人口動態統計	H22	2.3	1.1	1.3	0.9	3.4	-	出生千対	・全国より低い(全国2.3:本県1.1)。
4	幼児(5歳未満)死亡率		人口動態統計	H22	0.6	0.4	0.4	0.4	1.2	-	人口千対	・全国より低い(全国0.6:本県0.4)。
5	小児(15歳未満)の死亡率		人口動態統計	H22	0.3	0.1	0.2	0.1	0.3	-	人口千対	・全国より低い(全国0.3:本県0.1)。
6	一般小児医療を担う病院・診療所数	一般診療所	医療施設調査(個票解析)	H20	5,411	28	19	4	1	4	施設 (人口10万対)	<一般診療所数> ・全県では全国より少なく(全国4.26:本県3.23)、中北医療圏が多い(4.08)一方、峡南医療圏が少ない(1.62)。
			4.26		3.23	4.08	2.74	1.62	2.06			
7		病院	医療施設調査(個票解析)	H20	2,932	29	13	7	4	5	施設 (人口10万対)	<病院数> ・全県では全国より多く(全国2.31:本県3.34)、峡南医療圏が多い(6.50)一方、中北医療圏が少ない(2.79)。
			2.31		3.34	2.79	4.80	6.50	2.58			
8	小児科を標榜する一般診療所に勤務する医師数		医療施設調査(個票解析)	H20	28,863.4	245.7	135.8	42.6	11	56.3	人 (人口10万対)	・全県では全国より多く(全国22.71:本県28.34)、峡南医療圏が最も少ない(17.87)一方、他の3医療圏は同程度(29.23～29.05)である。
					22.71	28.34	29.14	29.23	17.87	29.05		
9	小児歯科を標榜する歯科診療所数		医療施設調査	H20	38,682	202					施設 (人口10万対)	・全国より低い(全国30.44:本県23.30)。
					30.44	23.30						
10	小児医療に係る病院勤務医数		医療施設調査	H20	9440.1	68.3	44.7	9.8	2.7	11.1	人 (人口10万対)	・全県では全国より多く(全国7.43:本県7.88)、中北医療圏が最も多い(9.59)一方、峡南医療圏が最も少ない(4.39)。
					7.43	7.88	9.59	6.72	4.39	5.73		
11	小児入院医療管理料を算定している病院数・病床数	小児入院医療管理料1～5の届出施設数	診療報酬施設基準	H23	853	10	5	1	1	3	施設 (人口10万対)	・全県では全国より多く(全国0.67:本県1.16)、峡東医療圏が少ない(0.69)。
			0.67		1.16	1.07	0.69	1.68	1.57			
12		小児入院医療管理料1～5の算定病床数	診療報酬施設基準	H23	27,942	212	109	18	12	73	床 (人口10万対)	・全県では全国より多く(全国22.01:本県24.64)、峡東医療圏が少ない(12.48)。
			22.01		24.64	23.39	12.48	20.14	38.28			

<巻末データ> 現状の分析【小児救急を含む小児医療】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析
							中北	峡東	峡南	富士・東部		
13	地域連携小児夜間・休日診療科の届出医療機関数	地域連携小児夜間・休日診療科1、2の届出施設数	診療報酬施設基準	H23	417	2	1	-	-	1	施設 (人口10万対)	・全県では全国より少なく(全国0.33:本県0.23)、富士・東部医療圏が多い(0.52)一方、中北医療圏が少なく(0.21)、峡東医療圏、峡南医療圏にはない。
					0.33	0.23	0.21	-	-	0.52		
14	NICUを有する病院数・病床数	施設数	医療施設調査	H20	265	3	3	-	-	-	施設 (人口10万対)	<病院数> ・全国より多い(全国0.21:本県0.35)。
					0.21	0.35	0.64	-	-	-		
15	NICUを有する病院数・病床数	病床数	医療施設調査	H20	2,310	18	18	-	-	-	床 (人口10万対)	<病床数> ・全国より多い(全国1.82:本県2.08)。
					1.82	2.08	3.86	-	-	-		
16	PICUを有する病院数・病床数	施設数	医療施設調査	H20	22	-	-	-	-	-	施設 (人口10万対)	・本県にはない。(全国でも22施設)
					0.02	-	-	-	-	-		
17	PICUを有する病院数・病床数	病床数	医療施設調査	H20	145	-	-	-	-	-	床 (人口10万対)	・本県にはない。(全国でも22施設)
					0.11	-	-	-	-	-		

※ 「-」は0を表示している。

<巻末データ> 現状の分析【周産期医療】

No.	指標名	定義	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析
							中北	峡東	峡南	富士・東部		
1	産科医及び産婦人科医の数(人口10万対、出産千対)	主たる診療科を「産科」又は「産婦人科」と届出をした医師数(人口10万対)	医師・歯科医師・薬剤師調査	H22	8.39	8.72	12.02	2.77	-	7.87	人口10万対	・人口10万対(全国8.39:本県8.72)及び出産千対(全国9.70:本県11.01)ともに全国より多く、中北医療圏が多い(人口12.02、出産14.13)一方、峡南医療圏にはいない。
2		主たる診療科を「産科」又は「産婦人科」と届出をした医師数(出産千対)	医師・歯科医師・薬剤師調査	H22	9.70	11.01	14.13	3.64	-	10.34	出産千対	
3	分娩取扱施設に勤務する産科医及び産婦人科医の数	一般診療所(「分娩取扱」有りの担当医師数(常勤換算))	医療施設調査	H20	2,409.2	11.9	8.9	3	-	-	人	・一般診療所は全国より少ない(全国1.90:本県1.37)が、病院は全国より多い(全国3.92:本県4.46)。 ・二次医療圏では中北医療圏に集中している。
4		病院(「分娩取扱」有りの担当医師数(常勤換算))	医療施設調査	H20	4,981.0	38.7	31.4	-	-	7.3	人	
					1.90	1.37	1.91	2.06	-	-	(人口10万対)	
					3.92	4.46	6.74	-	-	3.77	(人口10万対)	
5	助産師数	一般診療所(「分娩の取扱」有りの担当助産師数(常勤換算))	医療施設調査	H20	4,118.0	8.6	4.6	4	-	-	人	・一般診療所は全国より少ない(全国3.24:本県0.99)が、病院は全国より多い(全国11.06:本県13.63)。 ・二次医療圏では中北医療圏に集中(病院20.82)している。 ・就業助産師数は全国より少ない(全国23.38:本県22.08)
6		病院(「分娩の取扱」有りの担当助産師数(常勤換算))	医療施設調査	H20	14,053.6	118.2	97	-	-	21.2	人	
					3.24	0.99	0.99	2.74	-	-	(人口10万対)	
					11.06	13.63	20.82	-	-	10.94	(人口10万対)	
7	就業助産師数	衛生行政報告例		H22	29,672	190					人	
					23.38	22.08					(人口10万対)	
8	分娩を取扱う産科又は産婦人科病院数		医療施設調査	H20	1,149	7	5	-	-	2	施設	・全国より少なく(全国0.90:本県0.81)、峡東医療圏、峡南医療圏にはない。
						0.90	0.81	1.07	-	-	1.03	
9	分娩を取扱う産科又は産婦人科診療所数		医療施設調査	H20	1,564	8	6	2	-	-	施設	・全国より少なく(全国1.23:本県0.92)、峡南医療圏、富士・東部医療圏にはない。
						1.23	0.92	1.29	1.37	-	-	
10	出生率		人口動態統計	H22	8.3	7.6	8.2	7.3	4.7	6.7	人口千対	・全国より低い(全国8.3:本県7.6)。
11	合計特殊出生率		人口動態統計	H22	1.39	1.46					-	・全国より高い(全国1.39:本県1.46)。
12	出生数に対する低出生体重(2,500g未満)児の割合		人口動態統計	H22	9.6	11.2	10.3	9.5	13.4	14.5	%	・全国より高く(全国9.6:本県11.2)、峡南医療圏(13.4)、富士・東部医療圏(14.5)が高い。

<巻末データ> 現状の分析【周産期医療】

No.	指標名	定義	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析
							中北	峡東	峡南	富士・東部		
13	分娩数(帝王切開を含む。人口10万対)	病院	医療施設調査	H20	37.48	39.56	56.23	-	-	41.79	人口10万対	・病院は全国より多く(全国37.48:本県39.56)、一般診療所は全国より少ない(全国33.67:本県24.45)。
14		一般診療所	医療施設調査	H20	33.67	24.45	34.77	34.30	-	-	人口10万対	
15	産後訪問指導を受けた割合	(新生児(未熟児を除く)の被訪問指導実人員数/出生数)×1000	地域保健・健康増進事業報告	H21	255.9	244.8					出生千対	・新生児は全国より少なく(全国255.9:本県244.8)、未熟児は全国より多い(全国52.3:本県82.0)。
16		(未熟児の被訪問指導実人員数/出生数)×1000	地域保健・健康増進事業報告	H21	52.3	82.0					出生千対	
17	新生児死亡率	(生後28日未満の死亡数/出生数)×1000	人口動態統計	H22	1.09	0.30	0.52	-	-	-	出生千対	・全国より低い(全国1.09:本県0.30)。
18	周産期死亡率	出産千対(出生数+妊娠22週以後の死産数)	人口動態統計	H22	4.2	4.2	3.9	4.6	-	5.6	出産千対	・全国と同じ(全国4.2:本県4.2)。
19	妊産婦死亡率	出産10万対	人口動態統計	H22	4.1	-	-	-	-	-	出産10万対	
20	死産率	出産千対	人口動態統計	H22	24.2	23.6	24.0	21.8	30.0	22.7	出産千対	・全国より低い(全国24.2:本県23.6)。
21	NICUを有する病院数・病床数(人口10万対、出生千対)	病院数(人口10万対)	医療施設調査	H20	0.21	0.35	0.64	-	-	-	人口10万対	<病院数> ・人口10万対(全国0.21:本県0.35)及び出生千対(全国0.24:本県0.43)ともに全国を上回る。 <病床数> ・人口10万対(全国1.82:本県2.08)及び出生千対(全国2.12:本県2.61)ともに全国を上回る。
22		病院数(出生千対)	医療施設調査	H20	0.24	0.43	0.74	-	-	-	出生千対	
23		病床数(人口10万対)	医療施設調査	H20	1.82	2.08	3.86	-	-	-	人口10万対	
24		病床数(出生千対)	医療施設調査	H20	2.12	2.61	4.47	-	-	-	出生千対	
25	MFICUを有する病院数・病床数(人口10万対、出生千対)	病院数(人口10万対)	医療施設調査	H20	0.06	0.12	0.21	-	-	-	人口10万対	<病院数> ・人口10万対(全国0.06:本県0.12)及び出生千対(全国0.07:本県0.14)ともに全国を上回る。 <病床数> ・人口10万対(全国0.40:本県0.69)及び出生千対(全国0.46:本県0.85)ともに全国を上回る。
26		病院数(出生千対)	医療施設調査	H20	0.07	0.14	0.24	-	-	-	出生千対	
27		病床数(人口10万対)	医療施設調査	H20	0.40	0.69	1.29	-	-	-	人口10万対	
28		病床数(出生千対)	医療施設調査	H20	0.46	0.85	1.46	-	-	-	出生千対	
29	ハイリスク分娩管理加算届出医療機関数	診療報酬施設基準	H23	704	6	4	-	-	2	施設	・全国より多い(全国0.55:本県0.70)。	
0.55				0.70	0.86	-	-	1.05	(人口10万対)			

<巻末データ> 現状の分析【周産期医療】

No.	指標名	定義	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析
							中北	峡東	峡南	富士・東部		
30	NICU入室児数(人口10万対、出生千対)	病院(人口10万対)	医療施設調査	H20	45.25	50.05	93.14	-	-	-	人口10万対	・人口10万対(全国45.25:本県50.05)及び出生千対(全国52.70:本県62.83)ともに全国を上回る。
31		病院(出生千対)	医療施設調査	H20	52.70	62.83	107.72	-	-	-	出生千対	
32	身体障害者手帳交付数(18歳未満)		福祉行政報告例	H21	75,949	606					件 (人口10万対)	・全国より多い(全国59.78:本県70.12)。
					59.78	70.12						
33	乳児死亡率	出生千対	人口動態統計	H22	2.3	1.1	1.3	0.9	3.4	-	出生千対	・全国より低い(全国2.3:本県1.1)。
34	幼児死亡率	(5歳未満の死亡数/5歳未満人口)×1000	人口動態統計	H22	0.6	0.4	0.4	0.4	1.2	-	人口千対	・全国より低い(全国0.6:本県0.4)。

※ 「-」は0を表示している。

<巻末データ> 現状の分析【救急医療】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析
							中北	峡東	峡南	富士・東部		
1	救急救命士の数		救急・救助の現状	H23	22,067	203					人 (人口10万対)	・全国より多い(全国17.39:本県23.59)。
					17.39	23.59						
2	住民の救急蘇生法講習の受講率	人口1万人あたりの受講者数	救急・救助の現状	H23	116	83					人口1万対	・全国より少ない(全国116:本県83)。
3	AEDの公共施設における設置台数 ※公共施設に特化したデータはないため、一般財団法人日本救急医療財団による公表データで分析		山梨県独自調査	H24.5	130,057	1,396	846	160	62	328	台 (人口10万対)	・全国より多い(全国102.47:本県162.22)。
					102.47	162.22	181.54	110.91	104.06	172.00		
4	救急車の稼働台数		救急・救助の現状	H23	6,003	63					台 (人口10万対)	・全国より多い(全国4.73:本県7.32)。
					4.73	7.32						
5	救急救命士が同乗している救急車の割合	救急隊のうち救命士常時運用隊の比率	救急・救助の現状	H23	80.5	65.4					%	・全国より少ない(全国80.5:本県65.4)。
6	救急患者搬送数		搬送人員数	H23	4,978,706	33,195					人 (人口10万対)	・全国より少ない(全国3922.6:本県3857.4)。
					3,922.6	3,857.4						
7	心肺機能停止傷病者全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数		救急・救助の現状	H23	1,298	11					件 (人口10万対)	・全国より多い(全国1.02:本県1.28)。
					1.02	1.28						
8	救急要請(覚知)から救急医療機関への搬送までに要した平均時間		救急・救助の現状	H23	37.4	35.2					分	・全国より短い(全国37.4:本県35.2)。
9	救急車で搬送する病院が決定するまでに、要請開始から30分以上、又は4医療機関以上に要請を行なった件数、全搬送件数に占める割合(受け入れ困難事例)		22年度中の救急搬送における医療機関の受入状況実態調査	H22	20,849	124					件 (人口10万対)	・件数は全国より少ない(件数・全国16.43:本県14.41、割合・全国4.8:本県4.1)が、4回以上の受入れ照会を行なった件数は全国より多い(件数・全国12.91:本県14.53、割合・全国3.8:本県4.1)。
					16.43	14.41						
10	30分以上の件数の割合		22年度中の救急搬送における医療機関の受入状況実態調査	H22	4.8	4.1				%		
11	4回以上受入れの照会を行なった件数		22年度中の救急搬送における医療機関の受入状況実態調査	H22	16,381	125				件 (人口10万対)		
					12.91	14.53						
12	4回以上受入れの照会を行なった割合		22年度中の救急搬送における医療機関の受入状況実態調査	H22	3.8	4.1				件		

<巻末データ> 現状の分析【救急医療】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析	
						中北	峡東	峡南	富士・東部			
13	心肺機能停止患者の1箇月後の予後	1箇月後生存率	救急・救助の現状	H23	11.4	8.9					%	・1箇月後生存率(全国11.4:本県8.9)、1箇月後社会復帰率(全国6.9:本県4.7)ともに全国より低い。
14		1箇月後社会復帰率	救急・救助の現状	H23	6.9	4.7						
15	救命救急センターの数	「救命救急センター」を有する医療機関数	医療施設調査	H20	214	1	1	-	-	-	施設 (人口10万対)	・全県で1箇所であり、全国より少ない(全国0.17:本県0.12)。 ※同センターは概ね100万人に1箇所の設置基準であるため、今後とも増設の可能性は低い。
16		救命救急センター数	救急医療体制調査	H22	235	1						
17	特定集中治療室を有する病院数・病床数	ICUを有する病院数	医療施設調査	H20	806	3	3	-	-	-	施設	
					0.63	0.35	0.64	-	-	-		
18	ICUの病床数	医療施設調査	H20	6,087	25	25	-	-	-	床 (人口10万対)	・病院数(全国0.63:本県0.35)、病床数(全国4.79:本県2.88)ともに全国より少なく、全て中北医療圏。	
				4.79	2.88	5.37	-	-	-			
19	都道府県の救命救急センターの充実度評価Aの割合		救命救急センターの評価結果	H23	98.3	100.0					%	・本県の救命救急センターは1箇所(県立中央病院)あり、A評価である。
20	二次救急医療機関の数		救急医療体制調査	H22	3,288	35					施設 (人口10万対)	・全国より多い(全国2.59:本県4.07)。
21	初期救急医療施設の数	「初期救急医療体制」を有する施設数	医療施設調査	H20	963	10	4	2	1	3	施設 (人口10万対)	・全国より多い(全国0.76:本県1.15)。
					0.76	1.15	0.86	1.37	1.62	1.55		
22	一般診療所のうち、初期救急医療に参画する機関の割合	在宅当番制有りの施設数/診療所総数	医療施設調査	H20	19.1	46.8	50.5	44.9	32.7	42.3	%	・全国より多い(全国19.1:本県46.8)。
23	救急搬送患者の地域連携受入件数	救急搬送患者地域連携受入加算算定件数	NDB	H22 (6箇月)	1,068	空白	空白	空白	空白	空白	件	・本県では実績が極めて少ないか実績なし。

※ NDBは匿名化の原則に基づき「レセプト数10未満」又は「医療機関数が3未満」の場合は「空白」と表示している。

※ 「-」は0を表示している。

<巻末データ> 現状の分析【災害医療】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	単位	分析	
1	病院の耐震化率	全ての建物に耐震性のある病院数／全病院数	病院の耐震改修状況調査	H22	56.7	70.0	%	・全国より耐震化が進んでいる(全国56.7:本県70.0)。
2	全ての施設が耐震化された災害拠点病院の割合	全ての施設が耐震化された災害拠点病院の数／災害拠点病院の総数	災害拠点病院現況調査	H24	60.1	88.9	%	全国より耐震化が進んでいる(全国60.1:本県88.9)。
3	災害拠点病院のうち、受水槽の保有や井戸設備の整備を行なっている病院の割合	受水槽を保有している災害拠点病院の数／災害拠点病院の総数	災害拠点病院現況調査	H24	99.7	88.9	%	・受水槽は全国より低い(全国99.7:本県88.9)が、井戸設備は全国より高い(全国49.5:本県66.7)。
4		井戸設備の整備を行っている災害拠点病院の数／災害拠点病院の総数	災害拠点病院現況調査	H24	49.5	66.7	%	
5	災害拠点病院のうち、食料や飲料水、医薬品等を3日分程度備蓄している病院の割合	食料を3日分程度備蓄している災害拠点病院の数／災害拠点病院の総数	災害拠点病院現況調査	H24	83.7	77.8	%	・全国より低い(全国83.7:本県77.8)。
6		飲料水を3日分程度備蓄している災害拠点病院の数／災害拠点病院の総数	災害拠点病院現況調査	H24	74.2	44.4	%	・全国より低い(全国74.2:本県44.4)。
7		医薬品を3日分程度備蓄している災害拠点病院の数／災害拠点病院の総数	災害拠点病院現況調査	H24	92.2	100.0	%	・全国より高い(全国92.2:本県100.0)。
8	災害拠点病院のうち、食料や飲料水、医薬品等の供給について、関係団体と締結を結び優先的に供給される体制を整えている病院の割合	医薬品の供給について、関係団体と締結を結び優先的に供給される体制を整えている災害拠点病院の数／災害拠点病院の総数	災害拠点病院現況調査	H24	38.2	44.4	%	・全国より高い(全国38.2:本県44.4)。
9	災害拠点病院のうち、病院敷地内にヘリポートを有している病院の割合	病院敷地内にヘリポートを有している災害拠点病院の数／災害拠点病院の総数	災害拠点病院現況調査	H24	41.0	44.4	%	・全国より高い(全国41.0:本県44.4)。

<巻末データ> 現状の分析【へき地医療】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県	単位	分析
1	へき地(無医地区、準無医地区)の数		無医地区等調査	H21	1,072	20	地区	・全国より少ない(全国0.84:本県0.02)。
					0.84	0.02		
2	へき地診療所の数		へき地保健医療対策事業の現状調べ	H23	1,073	10	施設	・全国より少ない(全国0.85:本県0.01)。
					0.85	0.01		
3	へき地診療所の医師数	常勤	へき地保健医療対策事業の現状調べ	H23	743.25	6.00	人	・本県は少ない。
4		非常勤			へき地保健医療対策事業の現状調べ	H23		
	714.36		3.95	人				
0.56	0.00	(人口10万対)						
5	へき地診療所の病床数		へき地保健医療対策事業の現状調べ	H23	1,399	17	床	・全国より少ない(全国1.10:本県0.01)。
					1.10	0.01		
6	へき地医療拠点病院の数		へき地保健医療対策事業の現状調べ	H23	281	4	施設	・本県は少ない。
					0.22	0.00		
7	へき地医療拠点病院からへき地への医師派遣実施回数及び派遣日数		へき地保健医療対策事業の現状調べ	H23	13,737	659	回	・全国より少ない(全国10.85:本県0.52)。
					10.85	0.52		
8	医師を派遣した延べ日数		へき地保健医療対策事業の現状調べ	H23	15,344.6	659	日	・全国より少ない(全国12.11:本県0.52)。
					12.11	0.52		
9	へき地医療拠点病院からへき地への巡回診療実施回数、延べ日数及び延べ受診患者数		へき地保健医療対策事業の現状調べ	H23	6,398	902	回	・全国より少ない(全国5.05:本県0.71)。
					5.05	0.71		
10	巡回診療の実施延べ日数		へき地保健医療対策事業の現状調べ	H23	6,239	836.5	日	・全国より少ない(全国4.93:本県0.66)。
					4.93	0.66		
11	巡回診療の延べ受診患者数		へき地保健医療対策事業の現状調べ	H23	46,835	7,065	人	・全国より少ない(全国36.98:本県5.58)。
					36.98	5.58		

<巻末データ> 現状の分析【在宅医療】

No.	指標名	定義	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析
							中北	峡東	峡南	富士・東部		
1	在宅療養支援診療所数、在宅療養支援診療所(有床診療所)の病床数	在宅療養支援診療所の届出施設数	診療報酬施設基準	H23	13,012	47	31	10	-	6	施設 (人口10万対)	<施設数> ・全県では全国より少なく(全国10.27:本県5.49)、中北医療圏(6.68)、峡東医療圏(6.96)が同程度で富士・東部医療圏が少なく(3.17)、峡南医療圏にはない。
					10.27	5.49	6.68	6.96	-	3.17		
2		在宅療養支援診療所の届出病床数	診療報酬施設基準	H23	32,197	163	124	-	-	39	床 (人口10万対)	<病床数> ・全県では全国より少なく(全国25.42:本県19.05)、中北医療圏(26.71)、富士・東部医療圏(20.61)が同程度で、峡東医療圏、峡南医療圏にはない。
					25.42	19.05	26.71	-	-	20.61		
3	在宅療養支援病院数、在宅療養支援病院の病床数	在宅療養支援病院の届出施設数	診療報酬施設基準	H23	481	4	2	1	1	-	施設 (人口10万対)	<施設数> ・全県では全国より多く(全国0.38:本県0.47)、峡南医療圏が多い(1.71)一方、中北医療圏(0.43)、峡東医療圏(0.70)が少なく、富士・東部医療圏にはない。
					0.38	0.47	0.43	0.70	1.71	-		
4		在宅療養支援病院の届出病床数	診療報酬施設基準	H23	49,398	408	269	99	40	-	床 (人口10万対)	<病床数> ・全県では全国より多く(全国39.00:本県47.68)、富士・東部医療圏にはなく、他の3医療圏はほぼ同程度である(57.93~68.93)。
					39.00	47.68	57.93	68.93	68.27	-		
5	在宅療養支援歯科診療所数	在宅療養支援歯科診療所の届出施設数	診療報酬施設基準	H23	4,056	28	12	9	-	7	施設 (人口10万対)	・全県では全国より多く(全国3.20:本県3.27)、峡東医療圏が多い一方(6.27)、中北医療圏(2.58)、富士・東部医療圏(3.70)が同程度で、峡南医療圏にはない。
					3.20	3.27	2.58	6.27	-	3.70		
6	訪問看護事業所数、訪問看護ステーションの従業者数	訪問看護事業所数	介護給付費実態調査	H23	7,683	50					施設 (人口10万対)	・全国より少ない(全国6.07:本県5.84)。
					6.07	5.84						
7	麻薬小売業の免許を取得している薬局数、訪問薬剤指導を実施する薬局数	麻薬小売業の免許を取得している薬局数	厚生省報告例	H22	36,013	256	156	38	9	53	施設 (人口10万対)	<麻薬小売業の免許を取得している薬局数> ・全県では全国より多く(全国28.37:本県29.75)、峡南医療圏が少ない(15.11)一方、他の3医療圏は同程度(26.34~33.48)。
					28.37	29.75	33.48	26.34	15.11	27.79		
8		訪問薬剤指導を実施する薬局数	診療報酬施設基準	H23	41,455	246	151	32	12	51	施設 (人口10万対)	<訪問薬剤指導を実施する薬局数> ・全県では全国より少なく(全国32.73:本県28.75)、中北医療圏が多い(32.52)一方、他の医療圏は同程度(20.48~32.52)。
					32.73	28.75	32.52	22.28	20.48	26.95		

<巻末データ> 現状の分析【在宅医療】

No.	指標名	定義	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析
							中北	峡東	峡南	富士・東部		
9	退院支援担当者を配置している診療所・病院数	一般診療所	医療施設調査(個票解析)	H20	523	4	3	-	-	1	施設 (人口10万対)	<一般診療所数> ・全県では全国より多く(全国0.41:本県0.46)、中北医療圏、富士・東部医療圏にあるが、峡東医療圏、峡南医療圏にはない。
					0.41	0.46	0.64	-	-	0.52		
10		病院	医療施設調査(個票解析)	H20	2,451	21	13	6	-	2	施設 (人口10万対)	<病院数> ・全県では全国より多く(全国1.93:本県2.42)、峡東医療圏が多い(4.12)一方、中北医療圏(2.79)、富士・東部医療圏(1.03)が少なく、峡南医療圏にはない。
					1.93	2.42	2.79	4.12	-	1.03		
11	退院患者平均在院日数	病院	患者調査	H20	37.4	36.0					日	・病院は全国より短く(全国37.4:本県36.0)、一般診療所は全国より長い(全国18.5:本県29.7)。
12		一般診療所	患者調査	H20	18.5	29.7					日	
13	短期入所サービス(ショートステイ)事業所数		介護サービス施設・事業所調査(個票解析)	H21	12,072	108	54	24	10	20	施設 (人口10万対)	・全県では全国より多く(全国9.50:本県12.50)、峡東医療圏(16.56)、峡南医療圏(16.49)が多い一方、中北医療圏(11.58)、富士・東部医療圏(10.41)が少ない。
					9.50	12.50	11.58	16.56	16.49	10.41		
14	訪問診療を受けた患者数	在宅患者訪問診療料算定件数	NDB	H22(6箇月)	2,860,969	13,008	7,464	2,977	716	1,851	件 (人口10万対)	・全県では全国より少なく(全国2254.09:本県1511.58)、峡東医療圏が多く(2063.56)、峡南医療圏(1201.77)、富士・東部医療圏が少ない(970.63)。
		定期的な訪問診療の数			2,254.09	1,511.58	1,601.67	2,063.56	1,201.77	970.63		
15	訪問看護利用者数	医療保険による訪問看護利用者数(提供回数)・(在宅)訪問介護回数 基本療養費(I)~(III)の合計	訪問看護療養費調査(保険局医療課調べ)	H23	98,850	658					人 (人口10万対)	・全国より少ない(全国78.04:本県76.89)。
					78.04	76.89						
16		在宅患者訪問看護・指導料算定件数	NDB	H22(6箇月)	365,363	3,774	2,895	474	空白	405	件 (人口10万対)	・全国より多く(全国287.86:本県438.55)、中北医療圏が多い(621.23)一方、峡南医療圏は実績が極めて少ないか実績なし。
					287.86	438.55	621.23	328.56	空白	212.37		
17	小児(乳幼児・乳児)の訪問看護利用者数		訪問看護療養費調査(保険局医療課調べ)	H23	2,816	10					人 (人口10万対)	・全国より少ない(全国2.22:本県1.17)。
					2.22	1.17						
18	短期入所サービス(ショートステイ)利用者数	短期入所生活介護	介護サービス施設・事業所調査(個票解析)	H21	271,478	2,772	1250	576	257	689	人 (人口10万対)	<短期入所生活介護> ・全県では全国より多く(全国213.66:本県320.76)、中北医療圏がやや少ない(267.95)一方、その他の医療圏は同程度(358.58~423.90)。
					213.66	320.76	267.95	397.45	423.90	358.58		
19		短期入所療養介護	介護サービス施設・事業所調査(個票解析)	H21	53,294	368	133	76	56	103	人 (人口10万対)	<短期入所療養介護> ・全県では全国より多く(全国41.94:本県42.58)、峡南医療圏が多い(92.37)一方、中北医療圏が少ない(28.51)。
					41.94	42.58	28.51	52.44	92.37	53.61		

<巻末データ> 現状の分析【在宅医療】

No.	指標名	定義	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	分析
							中北	峡東	峡南	富士・東部		
20	往診を受けた患者数	往診料算定件数	NDB	H22 (6箇月)	774,146	3,429	1900	527	349	653	件 (人口10万対)	・全県では全国より少なく(全国609.93:本県398.46)、峡南医療圏が多い(585.78)一方、峡東医療圏(365.30)、富士・東部医療圏(342.42)が少ない。
					609.93	398.46	407.71	365.30	585.78	342.42		
21	在宅看取りを実施している診療所・病院数	一般診療所	医療施設調査(個票解析)	H20	3,073	23	12	3	-	8	施設 (人口10万対)	<一般診療所> ・全国より多い(全国2.42:本県2.65)が、富士・東部医療圏に多く(4.13)、峡南医療圏にはない。
					2.42	2.65	2.58	2.06	-	4.13		
22		病院	医療施設調査(個票解析)	H20	236	2	1	1	-	-	施設 (人口10万対)	<病院> ・全国より多い(全国0.19:本県0.23)が、峡東医療圏に多く(0.69)、峡南医療圏、富士・東部医療圏にはない。
					0.19	0.23	0.21	0.69	-	-		
23	ターミナルケアに対応する訪問看護ステーション数	訪問看護ステーション票(6)加算等の届出の状況でターミナル体制の届出「あり」の施設数	介護サービス施設・事業所調査(個票解析)	H21	4,418	40	20	7	8	5	施設 (人口10万対)	・全国より多い(全国3.48:本県4.63)が、峡南医療圏が多く(13.20)、富士・東部医療圏が少ない(2.60)。
					3.48	4.63	4.29	4.83	13.20	2.60		
24	在宅死亡者数	在宅死亡数	人口動態統計(個票解析)	H22	192,881	1,606	876	238	162	330	人 (人口10万対)	・全国より多い(全国151.97:本県186.62)が、峡南医療圏が多い(271.91)一方、峡東医療圏(164.97)、富士・東部医療圏が少ない(173.05)。
					151.97	186.62	187.98	164.97	271.91	173.05		

※ NDBは匿名化の原則に基づき「レセプト数10未満」又は「医療機関数が3未満」の場合は「空白」と表示している。

※ 「-」は0を表示している。

県民保健医療意識調査

今回の見直しにあたり、県民の方々から保健医療に関するご意見、ご要望をお聞かせいただきました。

【調査の概要】

- ① 調査基準日 平成 24 年 2 月 1 日
- ② 調査方法 調査票郵送によるアンケート回答方式
- ③ 調査対象数
 - ・ 20 歳以上の県民の方々 4,500 人
 - ・ 住民基本台帳等から無作為抽出
- ④ 回答者数 3,081 人 (68.5%)

問1-1 現在の健康状態についてどのようにお考えですか。

No.	区分	回答数	%
1	病気やケガもなく健康である	1,241	40.3
2	軽い病気やケガはあるが、おおむね健康である	1,101	35.7
3	治療中の病気やケガがあり、健康とは言えない	496	16.1
4	過去に病気やケガの治療を受けたが完治せず、健康とは言えない	85	2.8
5	その他	74	2.4
	不明	84	2.7
	全体	3,081	100.0

問1-2 最近不安に感じている病気は何ですか。（最大3つ）

No.	区分	回答数	%
1	がん	1,476	47.9
2	心臓病	311	10.1
3	脳卒中	768	24.9
4	糖尿病	569	18.5
5	肝臓疾患	267	8.7
6	心筋梗塞、心筋症	906	29.4
7	感染症	144	4.7
8	エイズ	28	0.9
9	目の病気	433	14.1
10	認知症	619	20.1
11	うつ病	349	11.3
12	その他	159	5.2
13	特にない	505	16.4
	不明	90	2.9
	全体	3,081	100.0

問2 過去1年間に健康診断（人間ドックを含む。）を受けたことがありますか。

No.	区分	回答数	%
1	受けた	2,000	64.9
2	受けていない	951	30.9
	不明	130	4.2
	全体	3,081	100.0

問3-1（問2で「受けた」と回答した方へ）健康診断を受けた場所はどこですか。

No.	区分	回答数	%
1	職場	673	33.7
2	学校	38	1.9
3	市町村	557	27.9
4	医療機関	661	33.1
5	その他	24	1.2
	不明	47	2.4
	全体	2,000	100.0

問3-2（問2で「受けた」と回答した方へ）生活習慣病に関する指摘を受けましたか。

No.	区分	回答数	%
1	肥満	368	18.4
2	高血圧（血圧が高い）	467	23.4
3	糖尿病（血糖値が高い）	200	10.0
4	血中の脂質（中性脂肪又は悪玉コレステロール値など）の異常	563	28.2
5	上記の指摘は受けなかった	739	37.0
6	その他	112	5.6
	不明	117	5.9
	全体	2,000	100.0

問3-3（問2で「受けた」と回答した方へ）食事や生活習慣の改善について保健指導を受けましたか。また、指導された内容を実行していますか。

No.	区 分	回答数	%
1	指導を受けて実行している	508	25.4
2	指導を受けたが実行していない	260	13.0
3	指導を受けていない	1,155	57.8
	不明	77	3.9
	全体	2,000	100.0

問3-4（問2で「受けた」と回答した方へ）最終的に医療機関を受診するように勧められましたか。また、勧められた方はその後に医療機関へ行きましたか。

No.	区 分	回答数	%
1	勧められて医療機関に行った	499	25.0
2	勧められたが、医療機関に行かなかった	135	6.8
3	勧められていない	1,221	61.1
	不明	145	7.3
	全体	2,000	100.0

問4（問2で「受けていない」と回答した方へ）健康診断を受けなかった理由は何ですか。（最大2つ）

No.	区 分	回答数	%
1	健康に自信があり、受ける必要を感じなかったから	182	19.1
2	健康診断があることを知らなかったから	59	6.2
3	健康診断を行う時間・場所がわからなかったから	55	5.8
4	忙しくて時間がなかったから	257	27.0
5	職場で健康診断を実施しなかったから	44	4.6
6	費用がかかるから	129	13.6
7	医師の診療を受けていたから	358	37.6
8	健康診断を行う会場までの交通手段がなかったから	22	2.3
9	その他	149	15.7
	不明	33	3.5
	全体	951	100.0

問5 健康診断を実施する場合、工夫して欲しいことは何ですか。（最大2つ）

No.	区 分	回答数	%
1	何らかの理由で健診を受診できなかった方に対する再健診の実施	782	25.4
2	土曜日・日曜日・祝日の健診の実施	949	30.8
3	農閑期・早朝・夕方の健診の実施	125	4.1
4	セット検診（基本検診＋がん検診等）の実施	1,099	35.7
5	健診を2～3日連続で実施するなどし、受診しやすいようにする	321	10.4
6	相談体制を充実させ、予約しやすいようにする	543	17.6
7	その他	199	6.5
	不明	499	16.2
	全体	3,081	100.0

問6 行政が行う保健衛生サービスのうち特に充実してほしいものは何ですか。（最大4つ）

No.	区 分	回答数	%
1	健康な食生活のために必要な情報提供	944	30.6
2	運動教室の開催や運動の必要性に関する情報提供	757	24.6
3	こころの健康に関する相談、情報提供	739	24.0
4	禁煙・分煙に関する教育やたばこの害に関する普及啓発	378	12.3
5	適正飲酒に関する相談、普及啓発、未成年者の飲酒を防ぐ環境づくり	165	5.4
6	歯周病等の予防と早期治療、歯の健康に関する普及啓発	469	15.2
7	健康診断受診についての普及啓発	597	19.4
8	生活習慣病についての正しい知識の普及、相談、健康診断の実施	996	32.3
9	がん検診の実施	1,223	39.7
10	乳幼児の予防接種や健康診断、健康相談の実施	352	11.4
11	寝たきり高齢者や認知症高齢者のための保健師や看護師の家庭訪問	1,108	36.0
12	薬物の乱用に関する相談、講習会の開催	67	2.2
13	結核その他の感染症、難病などについての相談、講習会の開催	150	4.9
14	食品衛生に関する講習会の開催	267	8.7
15	その他	82	2.7
	不明	276	9.0
	全体	3,081	100.0

問7-1 かかりつけ医がいますか。

No.	区 分	回答数	%
1	かかりつけ医がいる	1,809	58.7
2	現在はいないが今後決めたいと思う	913	29.6
3	現在もないし今後も必要と思わない	268	8.7
	不明	91	3.0
	全体	3,081	100.0

問7-2 （問7-1で「いる」又は「現在はいないが今後決めたいと思う」と回答した方へ）かかりつけ医がいる、又は今後かかりつけ医を決めたいとした医療機関は、病院ですか、診療所ですか。

No.	区 分	回答数	%
1	病院	856	31.4
2	診療所（医院、クリニック）	1,050	38.6
3	病院、診療所（医院、クリニック）の両方	651	23.9
4	わからない	104	3.8
	不明	61	2.2
	全体	2,722	100.0

問7-3 （問7-1で「いる」又は「現在はいないが今後決めたいと思う」と回答した方へ）かかりつけ医がいる、又は今後かかりつけ医を決める際の理由は何ですか。（最大3つ）

No.	区 分	回答数	%
1	以前から診察してもらっている	1,511	55.5
2	往診してくれる	129	4.7
3	必要に応じて専門医や専門病院を紹介してくれる	1,033	38.0
4	どんな病気でも診てくれる	302	11.1
5	健康相談や健康診断をしてくれる	321	11.8
6	専門的な技術を持ち、医療機器を整備している	388	14.3
7	夜間や休日でも診てくれる	365	13.4
8	病気の状態や治療法をていねいに説明してくれる	884	32.5
9	よく患者の話を聞いてくれる	553	20.3
10	家や勤務先から近い	923	33.9
	不明	252	9.3
	全体	2,722	100.0

問7-4 (問7-1で「現在もないし今後とも必要と思わない」と回答した方へ) かかりつけ医を持たない理由は何ですか。

No.	区 分	回答数	%
1	自宅、勤務先の近くに適当な医師がない	28	10.4
2	かかりつけ医を選ぶための情報がない	60	22.4
3	往診してくれる医師がない	2	0.7
4	かかりつけ医を持つ必要を感じない	151	56.3
5	その他	22	8.2
	不明	5	1.9
	全体	268	100.0

問8 現在住んでいる市町村の医療機関で不足していると感じる診療科は何ですか。(該当するもの全て)

No.	区 分	回答数	%
1	内科	264	8.6
2	呼吸器内科、呼吸器外科	312	10.1
3	消化器内科、消化器外科	297	9.6
4	循環器科	368	11.9
5	小児科	633	20.5
6	精神科	456	14.8
7	神経内科	424	13.8
8	外科、整形外科	407	13.2
9	脳神経外科	644	20.9
10	産婦人科	1,399	45.4
11	心療内科	576	18.7
12	眼科	729	23.7
13	耳鼻咽喉科	738	24.0
14	皮膚科	818	26.5
15	泌尿器科	445	14.4
16	肛門外科	340	11.0
17	リハビリテーション科	359	11.7
18	歯科	173	5.6
19	口腔外科	445	14.4
20	アレルギー科	634	20.6
21	リウマチ科	361	11.7
22	その他	127	4.1
	不明	490	15.9
	全体	3,081	100.0

問9 どんな方法で医療機関を選んでいきますか。(該当するもの全て)

No.	区 分	回答数	%
1	家族や友人、知人などに相談する	2,042	66.3
2	かかりつけ医に紹介してもらう	1,225	39.8
3	市町村や保健所に相談する	110	3.6
4	インターネットから情報を得る	480	15.6
5	新聞、雑誌、テレビ、電話帳などの広告を見る	301	9.8
6	最寄りの消防署に問い合わせる	115	3.7
7	その他	125	4.1
	不明	152	4.9
	全体	3,081	100.0

問10-1 家族に在宅で看護・介護が必要な方がいますか。

No.	区 分	回答数	%
1	いる	366	11.9
2	いない	2,577	83.6
	不明	138	4.5
	全体	3,081	100.0

問10-2 (問10-1で「いる」と回答した方へ) 看護・介護が必要な人が長期の療養をする場合、どこで療養させたいですか。

No.	区 分	回答数	%
1	自宅	131	35.8
2	病院、診療所	33	9.0
3	介護保険施設 (老人保健施設、特別養護老人ホームなど)	166	45.4
4	有料老人ホーム	5	1.4
5	その他	7	1.9
	不明	24	6.6
	全体	366	100.0

問10-3 (問10-2で「自宅」と回答した方へ) 自宅で療養する場合、特に充実を望むサービスは何ですか。(最大3つ)

No.	区 分	回答数	%
1	医師による往診	73	55.7
2	看護師による訪問看護 (自宅で行う病気の世話)	52	39.7
3	保健師などによる訪問指導	13	9.9
4	ヘルパーなどによる入浴、食事、清掃などの訪問介護	70	53.4
5	自宅で療養する人を日中又は数日間施設であずかるサービス	69	52.7
6	自宅に食事を配達するサービス	7	5.3
7	買い物や通院などのための外出を支援するサービス	19	14.5
8	車イスや介護用ベッドなどを貸し出すサービス	25	19.1
9	その他	4	3.1
	不明	4	3.1
	全体	131	100.0

問11-1 終末期の緩和ケアについて関心はありますか。

No.	区 分	回答数	%
1	非常に関心がある	1,139	37.0
2	やや関心がある	1,204	39.1
3	あまり関心がない	269	8.7
4	全く関心がない	34	1.1
5	わからない	309	10.0
	不明	126	4.1
	全体	3,081	100.0

問11-2 末期がん等で痛みを伴う終末期を迎えたと仮定した場合、どこで、どのような療養を希望しますか。

No.	区 分	回答数	%
1	それまで通った病院に入院したい	288	9.3
2	緩和ケア病棟・病床に入院したい	482	15.6
3	自宅療養し、必要になればそれまで通った病院に入院したい	423	13.7
4	自宅療養し、必要になれば緩和ケア病棟・病床に入院したい	922	29.9
5	最後まで自宅療養したい	270	8.8
6	専門的医療機関で治癒に向けた積極的な治療を希望する	247	8.0
7	特別養護老人ホーム等に入所したい	44	1.4
8	その他	40	1.3
9	わからない	237	7.7
	不明	128	4.2
	全体	3,081	100.0

問12 うつ病などによる自殺の対策として特に充実して欲しいものは何ですか。（最大3つ）

No.	区 分	回答数	%
1	こころの健康に関する相談窓口を増やしてほしい	1,229	39.9
2	職場や学校におけるカウンセリングを充実してほしい	746	24.2
3	こころの健康に関する住民への普及啓発を活発にしてほしい	679	22.0
4	雇用の問題を含めた経済面の対策を充実してほしい	1,201	39.0
5	円満な家庭環境づくりへの支援を充実してほしい	515	16.7
6	高齢者などを対象とした地域ケア体制づくりを推進してほしい	797	25.9
7	亡くなられた方の遺族のケアを充実してほしい	219	7.1
8	治療ができる医療機関の情報提供を推進してほしい	1,256	40.8
9	企業などを対象に精神保健医療の専門家による研修を推進してほしい	354	11.5
10	その他	73	2.4
	不明	191	6.2
	全体	3,081	100.0

問13-1 夜間や休日に診療が必要な急病やケガをした場合、どう対応しますか。（最大2つ）

No.	区 分	回答数	%
1	救急車を呼ぶ	1,928	62.6
2	大きな病院へ行く	248	8.0
3	救急病院へ行く	1,188	38.6
4	かかりつけ医を利用する	366	11.9
5	在宅当番医など休日の当番医を利用する	382	12.4
6	電話帳やインターネットなどにより受診できる医療機関を探す	124	4.0
7	救急医療情報センターへ問い合わせ受診できる医療機関を紹介してもらう	1,054	34.2
8	その他	32	1.0
	不明	78	2.5
	全体	3,081	100.0

問13-2 過去1年間に夜間や休日の診療が必要な病気やケガをしたことがありますか。

No.	区 分	回答数	%
1	ある	811	26.3
2	ない	2,147	69.7
	不明	123	4.0
	全体	3,081	100.0

問13-3 （問13-2で「ある」と回答した方へ）過去1年間に夜間や休日の診療を受けた際の診察結果はどうか。（該当するもの全て）

No.	区 分	回答数	%
1	簡単な応急処置を受けただけで済んだ	352	43.4
2	一度の治療で終了せず、その後通院することになった	219	27.0
3	そのまま入院することになった。	212	26.1
4	専門の医者がいなかったため、別の医療機関の診察を受けた。	98	12.1
5	その他	35	4.3
	不明	4	0.5
	全体	811	100.0

問13-4 （問13-2で「ある」と回答した方へ）現在の救急医療体制についてどのように感じていますか。

No.	区 分	回答数	%
1	十分な安心感があり満足している	74	9.1
2	やや満足している	219	27.0
3	少し不安な面がある、やや不満がある	313	38.6
4	かなり不安である、不満である	154	19.0
5	わからない	23	2.8
	不明	28	3.5
	全体	811	100.0

問13-5（問13-2で「ある」と回答した方へ）現在の救急医療体制に不安を感じる理由や不満な理由は何ですか。
（最大2つ）

No.	区 分	回答数	%
1	どこの医療機関が救急対応してくれるのかわからない	123	15.2
2	救急対応できる医療機関が少ない	233	28.7
3	医療機関到着までに時間がかかる	82	10.1
4	医療機関到着後、実際に診断・治療を受けるまでに時間がかかる	113	13.9
5	受診したい診療科を専門とする医師が少ない場合が多い	239	29.5
6	その他	22	2.7
	不明	6	0.7
	全体	811	100.0

問13-6（問13-2で「ある」と回答した方へ）救急医療を充実するため、どのようなことが重要と考えますか。
（最大2つ）

No.	区 分	回答数	%
1	夜間、休日でも診療してもらえる医療機関の数を増やす	352	43.4
2	救急車で高度な応急処置ができる救急救命士を数多く養成する	134	16.5
3	住民が受講できる救急法の講習会などを増やす	20	2.5
4	救急車に医師や看護師が同乗し重篤な患者に対応するドクターカーの整備を推進する	126	15.5
5	心臓発作などにすぐに対応できるよう、心臓に電気ショックを与えることにより、心臓を正常な状態に戻すAED（自動体外式除細動器）の整備を推進する	27	3.3
6	救急車だけでなく、ヘリコプターに医師が同乗し重篤な患者に対応するドクターヘリの整備を推進する	63	7.8
7	その他	28	3.5
	不明	26	3.2
	全体	811	100.0

問14-1 治療内容についての不安や医療機関の対応に関する不満等はどちらへ相談しますか。

No.	区 分	回答数	%
1	治療を行っている医療機関の相談窓口	1,269	41.2
2	治療を行っている医療機関以外の医療機関	278	9.0
3	市町村	143	4.6
4	県の医療安全相談窓口（県庁医務課、各保健所）	192	6.2
5	その他	47	1.5
6	どこに相談したらいいかわからない	969	31.5
	不明	183	5.9
	全体	3,081	100.0

問14-2 治療内容についての不安や医療機関の対応に関する不満等を解消するうえで必要と思われるものは何ですか。（最大2つ）

No.	区 分	回答数	%
1	医師による診療内容の十分な説明	2,460	79.8
2	医療機関内における患者相談窓口の設置	1,056	34.3
3	医療機関における事故防止マニュアルの徹底	266	8.6
4	診療内容が記載されたカルテの開示	716	23.2
5	医師をはじめとする医療従事者の安全に関する研修の実施	399	13.0
6	その他	78	2.5
	不明	195	6.3
	全体	3,081	100.0

問15 歯科診療に関する施策のうち、特に要望したいものは何ですか。（最大2つ）

No.	区分	回答数	%
1	夜間や休日の診療	1,811	58.8
2	地域や職場での健診	457	14.8
3	小児専門の診療	272	8.8
4	通院できない人に対する訪問診療	750	24.3
5	障害のある子ども、障害のある人に対する診療	181	5.9
6	予防指導（虫歯や歯周病などに関する予防指導）	689	22.4
7	その他	72	2.3
8	特になし	495	16.1
	不明	193	6.3
	全体	3,081	100.0

問16 治療を受ける医療機関に関する情報として、特に必要と思われるものは何ですか。（最大3つ）

No.	区分	回答数	%
1	診療科目と各診療科目の特徴	972	31.5
2	夜間・休日診療の実施状況	1,165	37.8
3	医師の専門としている分野	1,169	37.9
4	患者実績	192	6.2
5	保有している医療施設、設備機器の種類、数量	305	9.9
6	手術の種類別の実績	319	10.4
7	医療相談の受付体制	458	14.9
8	在宅医療が受けられるかどうか、在宅医療の内容	314	10.2
9	女性に配慮した外来の実施状況	360	11.7
10	対応可能な高度、先進医療の内容	591	19.2
11	対応可能な介護保険サービス	212	6.9
12	セカンドオピニオンの紹介を行う体制	862	28.0
13	医療安全対策、院内感染対策	459	14.9
14	その他	41	1.3
	不明	240	7.8
	全体	3,081	100.0

問17 医療施策全般に関し、特に要望したいものは何ですか。（最大3つ）

No.	区分	回答数	%
1	夜間や休日に救急対応のできる医療機関を増やしてほしい	1,810	58.7
2	在宅医療を行う体制を充実してほしい	447	14.5
3	高齢者が長期に療養できる病床を確保してほしい	1,257	40.8
4	リハビリテーション医療を充実してほしい	217	7.0
5	医療機関に関する情報の提供を積極的に推進してほしい	444	14.4
6	医師や看護師などの医療従事者を確保してほしい	776	25.2
7	医療事故の防止等、安全面の対策を充実してほしい	409	13.3
8	身近な診療所と総合的な病院の協力体制を推進してほしい	765	24.8
9	医療機関と介護施設等との協力体制を推進してほしい	325	10.5
10	メンタルケアを充実してほしい	216	7.0
11	高度医療、先進医療を推進してほしい	579	18.8
12	女性に配慮した外来を推進してほしい	287	9.3
13	その他	51	1.7
	不明	194	6.3
	全体	3,081	100.0

問18-1 臓器提供意思表示カード（ドナーカード）を所有、携帯していますか。

No.	区分	回答数	%
1	持っており携帯している	262	8.5
2	持っているが携帯はしていない	184	6.0
3	持っていない	2,430	78.9
	不明	205	6.7
	全体	3,081	100.0

問18-2 (問18-1で「持っていない」と回答した方へ) 臓器提供意思表示カードを持っていない理由は何ですか。

No.	区 分	回答数	%
1	臓器移植には抵抗感がある、反対である	620	25.5
2	臓器移植についてよく知らない	810	33.3
3	ドナーカードの入手方法がわからない	382	15.7
4	ドナーカードのことを知らない	115	4.7
5	その他	400	16.5
	不明	103	4.2
	全体	2,430	100.0

問19-1 性別を教えてください。

No.	区 分	回答数	%
1	男性	1,418	46.0
2	女性	1,610	52.3
	不明	53	1.7
	全体	3,081	100.0

問19-2 年齢を次の区分で教えてください。

No.	区 分	回答数	%
1	20～29歳	288	9.3
2	30～39歳	381	12.4
3	40～49歳	466	15.1
4	50～59歳	509	16.5
5	60～64歳	377	12.2
6	65～69歳	263	8.5
7	70～74歳	254	8.2
8	75～79歳	222	7.2
9	80歳以上	300	9.7
	不明	21	0.7
	全体	3,081	100.0

検討体制

今回の見直しにあたり、県医療審議会委員を始め
主要疾病等の有識者による検討会を開催しました。

併せてパブリックコメント等を行い、幅広く御意
見を伺いました。

検討経過

1 有識者による検討会議

名 称	開催日	検討内容
医療審議会	平成24年4月25日（水）	地域保健医療計画の見直し
	平成24年10月17日（水）	地域保健医療計画の骨子
	平成25年3月13日（水）	地域保健医療計画の最終検討
全体計画検討委員会	平成24年10月24日（水）	医療従事者の確保、救急医療等
	平成24年11月7日（水）	基準病床数等
がん対策推進協議会	平成24年6月12日（火）	地域保健医療計画（がん）の見直し
	平成24年9月3日（月）	地域保健医療計画（がん）の素案①
	平成24年10月16日（火）	地域保健医療計画（がん）の素案②
脳卒中検討部会	平成24年8月23日（木）	地域保健医療計画（脳卒中）の素案
急性心筋梗塞検討部会	平成24年9月11日（火）	地域保健医療計画（急性心筋梗塞）の素案
糖尿病検討部会	平成24年9月26日（水）	地域保健医療計画（糖尿病）の素案
在宅医療検討部会	平成24年10月2日（火）	在宅医療の現状分析等
	平成24年10月16日（火）	地域保健医療計画（在宅医療）の素案
精神保健福祉審議会	平成24年7月17日（火）	地域保健医療計画（精神疾患）の見直し
	平成24年12月3日（月）	【部会検討】地域保健医療計画（精神疾患）の素案
	平成24年12月18日（火）	地域保健医療計画（精神疾患）の素案
周産期医療協議会	平成24年11月13日（火）	地域保健医療計画（周産期医療）の素案
災害拠点病院等連絡会議	平成24年11月6日（火）	地域保健医療計画（災害医療）の素案

2 県民等からの意見募集

区 分	期 間
パブリックコメント	平成25年1月29日（火）から2月22日（金）まで 25日間
医療法に基づく市町村、関係団体等からの意見募集	平成25年1月11日（金）から2月8日（金）まで 29日間

医療審議会

(地域保健医療計画全体計画検討委員会)

役 職 名	氏 名	備 考
山梨県医師会長	薬袋 健	会長(委員長)
山梨県医師会副会長	刑部 利雄	
山梨県医師会副会長	原 寛	
山梨県医師会理事	篠原 豊明	
山梨県歯科医師会長	三塚 憲二	
山梨県歯科衛生専門学校長	七沢 久子	
山梨県薬剤師会長	幡野 仁	
山梨県看護協会会長	藤巻 秀子	
山梨大学医学部附属病院長	島田 眞路	
山梨県病院協会会長	刃刀 融	
山梨県精神科病院協会会長	山角 駿	
山梨県官公立病院等協議会長	小森 貞嘉 長沼 博文	~H24. 5. 31 H24. 6. 1~
山梨県老人保健施設協議会長	大久保 幹雄	
山梨県リハビリテーション病院・施設協議会長	米倉 甫明 浅賀 嘉之	~H24. 5. 31 H24. 6. 1~
山梨県訪問看護ステーション連絡協議会長	雨宮 きよ子	
山梨県市長会長	白倉 政司	
山梨県町村会長	角野 幹男	
山梨県国民健康保険団体連合会理事長	志村 学	
山梨県社会福祉協議会理事	鷲見 よしみ	
山梨県交通安全母の会連合会長	池田 春子	
山梨県連合婦人会長	渡辺 真弓	
山梨大学教授	藤井 秀樹	
山梨県消防長会長	木川 二美	
弁護士	石川 恵	
山梨大学教育人間科学部准教授	小山 勝弘	
県立大学大学院看護学研究科長	松下 由美子	

(敬称略)

がん対策推進協議会

役 職 名	氏 名	備 考
県立中央病院長	山下 晴夫	会長
山梨大学医学部附属病院放射線部長	荒木 力	
市川三郷町いきいき健康課長	一瀬 礼子	
甲州市健康増進課長	井上 愛子	
組合立飯富病院名誉院長	長田 忠孝	
市立甲府病院長	小澤 克良	
NPO法人山梨ホスピス協会副理事長	小野 興子	
富士吉田市立病院長	樫本 温	
山梨はあとの会代表	窪川 ゆかり	
山梨大学医学部附属病院副院長	佐藤 弥	
甲府脳神経外科病院長	篠原 豊明	
山梨大学医学部附属病院長	島田 眞路	
(財) 山梨県健康管理事業団専務理事	仙洞田 保	
(社) 山梨県看護協会 ゆうき訪問看護ステーション所長	並木 奈緒美	
がん患者団体「さくらの会」代表	畠山 義子	
中北保健所長	古屋 好美	
県立中央病院医長	許山 美和	
山梨県厚生連健康管理センター所長	依田 芳起	
山梨まんまくらぶ代表	若尾 直子	

(敬称略)

地域保健医療計画主要疾病検討部会

検討部会名	役職名	氏名	備考
脳卒中検討部会	山梨大学脳神経外科 教授	木内 博之	部会長
	秋山脳外科院長	秋山 巖	
	上野原市立病院長	長坂 光泰	
	恵信甲府病院長	山崎 弘道	
	甲州リハビリテーション病院長	浅賀 嘉之	
	山梨リハビリテーション病院長	川上 純範	
	山梨大学脳神経外科	西山 義久	
急性心筋梗塞検討部会	山梨大学第二内科 教授	久木山 清貴	部会長
	県立中央病院内科医長	梅谷 健	
	甲府城南病院長	露口 直彦	
	山梨厚生病院副院長	浅川 哲也	
	甲府共立病院長	大畑 和義	
	山梨赤十字病院長	今野 述	
糖尿病検討部会	山梨大学第三内科 教授	小林 哲郎	部会長
	県立中央病院主任医長	井上 正晴	
	山梨県医師会副会長	刑部 利雄	
	市立甲府病院内科部長	新藤 英夫	
	原口内科・腎クリニック院長	原口 和貴	
	山梨大学第三内科 講師	會田 薫	
	山梨大学環境内科学 特任准教授	志村 浩己	
在宅医療検討部会	山梨大学 地域医療学講座 教授	佐藤 弥	部会長
	境川診療所長	許山 厚	
	飯富病院長	朝比奈 利明	
	牧丘病院長	古屋 聡	
	どちペインクリニック理事長	土地 邦彦	
	花形歯科医院長	花形 哲夫	
	富士北麓訪問看護ステーション所長	根津 祥江	
	八ヶ岳訪問看護ステーション所長	西室 徳子	

(敬称略)

精神保健福祉審議会

役 職 名	氏 名	備 考
山梨県精神保健協会長	松井 紀和	会長
山梨県町村会副会長	石田 壽一 小林 優	～H24. 10. 21 H24. 11. 27～
山梨県市長会理事	江口 英雄	
山梨県医師会理事	功刀 融	
学識経験者	三枝 光一	
山梨県精神障害者社会復帰関係施設連絡会副会長	清水 隆善	
山梨県精神障害者家族会連合会副会長	関本 里枝	
山梨県精神保健福祉士協会長	千野 由貴子	
山梨県看護協会専務理事	野田 美千子	
認知症の人と家族の会山梨県支部名誉会長	平井出 設子	
県立北病院長	藤井 康男	
山梨県精神神経科診療所協会長	藤原 茂樹	
山梨大学医学部教授（精神神経・臨床倫理学）	本橋 伸高	
山梨県精神科病院協会長	山角 駿	
公募委員	網野 さゆり	
公募委員	工藤 志津子	

（敬称略）

周産期医療協議会

役 職 名	氏 名	備 考
山梨県産婦人科医会長	杉田 茂仁	会長
山梨県小児科医会副会長	池田 久剛	(代理)
山梨県小児科医会理事	新津 直樹	
県立大学看護学部准教授	名取 初美	
山梨大学医学部小児科教授	杉田 完爾	
山梨大学医学部産婦人科教授	平田 修司	
山梨大学医学部地域周産期等医療学講座 特任准教授	奥田 靖彦	
県立中央病院総合周産期母子医療センター 統括部長	寺本 勝寛	
県立中央病院総合周産期母子医療センター 母性科主任医長	永井 聖一郎	
県立中央病院総合周産期母子医療センター 新生児科医長	内藤 敦	
国立病院機構甲府病院副院長	久富 幹則	
国立病院機構甲府病院産婦人科部長	滝澤 基	
市立甲府病院診療部長 (小児科)	青山 香喜	
市立甲府病院産婦人科部長	平井 光男	
富士吉田市立病院医科部長 (小児科)	小鹿 学	
富士吉田市立病院医科部長 (産婦人科)	川島 茂樹	
山梨赤十字病院産婦人科部長	渡辺 直子	
山梨赤十字病院小児科部長	佐野 友昭	

(敬称略)

